

第9表 (9) 0223孔ボーリング調査総括表

区分	調査期間			調査期間内訳		延工数			
	期間		延日数	実働日数	休業日数	技術者	作業員		
設営	年月日～年月日		一日	一日	一日	工	工		
掘進	1986年7月31日～1986年8月5日		6.0	掘進 6.0	—	18	72		
				事故 —	—	—	—		
撤去	年月日～年月日		—	—	—	—	—		
計	1986年7月31日～1986年8月5日		6.0	6.0	—	18	72		
掘進深度等				100m区間毎の岩芯採取率					
当初 予定深度	m 170.00	表土・砂礫 第四紀層		深度(m)	区間(%)	累計(%)	深度(m)	区間(%)	累計(%)
増減掘長	+3.00	岩芯長	173.00 ^m	0～118.80	100.0				
検尺深度	173.00	岩芯採取率	100.0%	118.80～ 173.00	100.0	100.0			
作業 時 間	掘進	35 ^H	24.8%	24.3%					
	掘進外	106	75.2	73.6					
	事故回復								
	小計	141	100.0	97.9	能率				
	設解 設営	2		1.4	延m/掘進期間延日数		173.00 m/6.0日= 28.83 m/日		
営体 解体	1		0.7	延m/掘進期間実働方数		173.00 m/18方= 9.61 m/方			
用水運搬				口径別掘進長					
道路				ビット径	NQ-WL	BQ-WL	116φ		
その他				掘進長	116.30 ^m	54.20 ^m	2.50		
計	144		100.0	コア長	116.30 ^m	54.20 ^m	2.50		
挿入 ケー シング パイ プ	口径別挿入深度(m)		$\frac{\text{挿入深度}}{\text{掘進長}} \times 100 (\%)$	回収率(%)	備考				
	BW118.80		68.7	100.0	傾斜 - 60°				

第9表 (10) 0231孔ボーリング調査総括表

区分	調査期間			調査期間内訳		延工数				
	期	間	延日数	実働日数	休業日数	技術者	作業員			
設 営	1986年9月8日~1986年9月9日			1.0日	1.0日	—日	3工	12工		
掘 進	1986年9月9日~1986年9月12日			3.3	掘進 3.3	—	10	40		
					事故 —	—	—	—		
撤 去	1986年9月13日~1986年9月13日			0.3	0.3	—	1	4		
計	1986年9月8日~1986年9月13日			4.6	4.6	—	14	56		
掘 進 深 度 等				100m区間毎の岩芯採取率						
当 初	95.00 ^m	表土・砂礫		深度(m)	区間(%)	累計(%)	深度(m)	区間(%)	累計(%)	
予定深度		第四紀層								
増減掘長	△23.00	岩 芯 長	72.20 ^m	0~72.20	100.0					
検尺深度	72.20	岩芯採取率	100.0 [%]							
作 業 時 間	掘 進	46 ^H	53.4 [%]	41.1 [%]						
	掘 進 外	40	46.6	35.7						
	事故回復									
	小 計	86	100.0	76.8	能 率					
	設解	設 営	18		16.1	延m/掘進期間延日数		72.20m/3.3日= 21.88 m/日		
	営体	解 体	8		7.1	延m/掘進期間実働方数		72.20m/10方= 7.22 m/方		
	用水運搬				口 径 別 掘 進 長					
	道 路				ピ ッ ト 径	NQ-WL	BQ-WL	116φ		
	そ の 他				掘 進 長	70.25 ^m	— ^m	1.95		
	計	112		100.0	コ ア 長	70.25 ^m	— ^m	1.95		
挿 入 ケ ー シ ン グ バ イ ブ	口径別挿入深度(m)		挿入深度 掘進長 × 100 (%)	回収率(%)	備 考 傾斜 + 25° ブリベンダー取付					

第9表 (11) 0232孔ボーリング調査総括表

区分	調査期間		調査期間内訳			延工数				
	期	間	延日数	実働日数	休業日数	技術者	作業員			
設 営	1986年8月10日~1986年8月10日		0.3日	0.3日	—日	1工	4工			
掘 進	1986年8月10日~1986年8月26日		16.0	掘進 9.0	* 6.0	27	108			
				事故 1.0	—	3	12			
撤 去	1986年8月27日~1986年8月27日		0.3	0.3	—	1	4			
計	1986年8月10日~1986年8月27日		16.6	10.6	6.0	32	128			
掘進深度等			100m区間毎の岩芯採取率							
当初 予定深度	^m 200.00	表土・砂礫 第四紀層		深度(m)	区間(%)	累計(%)	深度(m)	区間(%)	累計(%)	
増減掘長	—	岩 芯 長	200.10 ^m	0~94.70	100.0					
検尺深度	200.10	岩芯採取率	100.0%	94.70~ 200.10	100.0	100.0				
業 時 間	掘 進	61 ^H	26.4%	23.8%						
	掘進外	85	36.8	33.2						
	事故回復	85	36.8	33.2						
	小 計	231	100	90.2	能 率					
	設解 設営	17		6.7	延m/掘進期間延日数		201.10m/16.0日= 12.51m/日			
	営体 解体	8		3.1	延m/掘進期間実働方数		200.10m/30方= 6.67m/方			
	用水運搬				口 径 別 掘 進 長					
道 路				ビット径	NQ-WL	BQ-WL				
そ の 他				掘 進 長	74.45 ^m	125.65 ^m				
計	256		100	コ ア 長	74.45 ^m	125.65 ^m				
挿 入 ケ ー シ ン グ バ イ ブ	口径別挿入深度(m)		挿入深度 掘進長	×100(%)	回収率(%)	備 考 傾斜 - 30°				
	BW・CP 95.10		47.5	100.0						

* 8.13~8.18までは0233孔を掘進。

第9表 (12) 0233孔ボーリング調査総括表

区分	調査期間			調査期間内訳		延工数				
	期	間	延日数	実働日数	休業日数	技術者	作業員			
設 営	1986年8月12日~1986年8月12日			0.3日	0.3日	—日	1工	4工		
掘 進	1986年8月12日~1986年8月19日			6.7	掘進 6.7	—	20	80		
					事故 —	—	—	—		
撤 去	年 月 日	~	年 月 日	—	—	—	—	—		
計	1986年8月12日~1986年8月19日			7.0	7.0	—	21	84		
掘 進 深 度 等				100m区間毎の岩芯採取率						
当 初	m	表土・砂礫		深度(m)	区間(%)	累計(%)	深度(m)	区間(%)	累計(%)	
予定深度	215.00	第四紀層								
増減掘長	+0.70	岩 芯 長		214.75 ^m	0~118.20	99.2	99.2			
検尺深度	215.70	岩芯採取率		99.6%	118.20~ 215.70	100.0	99.6			
業 時 間	掘 進	60 ^H	37.7%	33.7%						
	掘 進 外	83	52.2	46.6						
	事故回復	16	10.1	9.0						
	小 計	159	100.0	89.3	能 率					
	設解	設営	19		10.7	延m/掘進期間延日数		215.70m/6.7日=32.19m/日		
	営体	解体				延m/掘進期間実働方数		215.70m/20方=10.79m/方		
	用水運搬				口 径 別 掘 進 長					
	道 路				ビット径	NQ-WL	BQ-WL			
	そ の 他				掘 進 長	118.20 ^m	97.50 ^m			
	計	178		100.0	コア長	117.25 ^m	97.50 ^m			
挿 入 ケーシングパイプ	口径別挿入深度(m)		挿入深度 掘進長	×100(%)	回収率(%)	備 考 傾斜 - 60°				
	BW・CP 118.20		54.8		100.0					

第9表 (13) 0311孔ボーリング調査総括表

区分	調査期間		調査期間内訳			延工数		
	期	間	延日数	実働日数	休業日数	技術者	作業員	
設 営	1986年5月24日~1986年5月26日		* 3.0日	* 2.0日	* 1.0日	* 6工	* 24工	
掘 進	1986年5月27日~1986年5月30日		3.7	掘進 3.7	—	11	44	
				事故 —	—	—	—	
撤 去	年 月 日~	年 月 日	—	—	—	—	—	
計	1986年5月24日~1986年5月30日		6.7	5.7	1.0	17	68	
掘 進 深 度 等			100m区間毎の岩芯採取率					
当 初	^m 75.00	表土・砂礫 第四紀層	深度(m)	区間(%)	累計(%)	深度(m)	区間(%)	累計(%)
予定深度								
増減掘長	+1.05	岩 芯 長	75.45 ^m	0~76.05	99.2	99.2		
検尺深度	76.05	岩芯採取率	99.2 [%]					
作 業 時 間	掘 進	25.3 ^H	29.4 [%]	18.6 [%]				
	掘進外	60.7	70.6	44.6				
	事故回復							
	小 計	86	100.0	63.2	能 率			
	設解 設営	48		35.3	延 ^m /掘進期間延日数	76.05 ^m /3.7日= 20.55 ^m /日		
	管体 解体	2		1.5	延 ^m /掘進期間実働方数	76.05 ^m /11方= 6.91 ^m /方		
	用水運搬				口 径 別 掘 進 長			
道 路				ビット径	NQ-WL	BQ-WL		
そ の 他				掘 進 長	— ^m	76.05 ^m		
計	136		100.0	コ ア 長	— ^m	75.45 ^m		
挿 入 ゲ ー ジ バ イ ブ	口径別挿入深度(m)	挿入深度 掘進長 × 100 (%)		回収率(%)	備 考 傾斜 ± 0°			

* 移設作業を含む。

第9表 (14) 0321孔ボーリング調査総括表

区分	調査期間		調査期間内訳		延工数				
	期	間	延日数	実働日数	休業日数	技術者	作業員		
設 営	年 月 日	~ 年 月 日	— 日	— 日	— 日	— 工	— 工		
掘 進	1986年5月30日~1986年5月31日		0.6	掘進 0.6	—	2	8		
				事故 —	—	—	—		
撤 去	1986年5月31日~1986年5月31日		0.7	0.7	—	2	8		
計	1986年5月30日~1986年5月31日		1.3	1.3	—	4	16		
掘 進 深 度 等				100m 区 間 毎 の 岩 芯 採 取 率					
当 初	m	表土・砂礫		深度(m)	区間(%)	累計(%)	深度(m)	区間(%)	累計(%)
予定深度	35.00	第四紀層							
増減掘長	$\Delta 25.80$	岩 芯 長	9.20^m	0~9.20	100.0				
検尺深度	9.20	岩芯採取率	100.0%						
業 時 間	掘 進	3 ^H	18.8%	8.8%					
	掘 進 外	13	81.2	38.2					
	事故回復								
	小 計	16	100.0	47.0	能 率				
	設解 設 営	2		5.9	延 m /掘進期間延日数		9.20 m /0.6日= 15.33 m /日		
	當体 解体	16		47.1	延 m /掘進期間実働方数		9.20 m /2 方= 4.60 m /方		
用水運搬				口 径 別 掘 進 長					
道 路				ピ ッ ト 径	NQ-WL	BQ-WL			
	そ の 他			掘 進 長	— m	9.20 m			
計	34		100.0	コ ア 長	— m	9.20 m			
挿 入 ケーシングパイプ	口径別挿入深度(m)		$\frac{\text{挿入深度}}{\text{掘進長}} \times 100 (\%)$	回収率(%)	備 考				
					傾斜 $\pm 0^\circ$				

第9表 (15) 0411孔ボーリング調査総括表

区分	調査期間			調査期間内訳		延工数			
	期	間	延日数	実働日数	休業日数	技術者	作業員		
設 営	1986年7月30日~1986年7月31日			* 1.0 日	* 1.0 日	— 日	* 3 工 * 12 工		
掘 進	1986年7月31日~1986年8月2日			2.4	掘進2.4	—	7	28	
					事故 —	—	—	—	
撤 去	1986年8月2日~1986年8月2日			0.3	0.3	—	1	4	
計	1986年7月30日~1986年8月2日			3.7	3.7	—	11	44	
掘 進 深 度 等				100m 区 間 毎 の 岩 芯 採 取 率					
当 初 予定深度	^m 40.00	表土・砂礫 第四紀層		深度(m)	区間(%)	累計(%)	深度(m)	区間(%)	累計(%)
増減掘長	+0.50	岩 芯 長	40.50 ^m	0~40.50	100.0				
検尺深度	40.50	岩芯採取率	100.0 %						
作 業 時 間	掘 進	20 ^H	35.7 %	22.7 %					
	掘 進 外	36	64.3	40.9					
	事故回復								
	小 計	56	100.0	63.6	能 率				
	設解 設 営	24		27.3	延m/掘進期間延日数		40.50 m/2.4日= 16.88 m/日		
	営体 解体	8		9.1	延m/掘進期間実働方数		40.50 m/7 方= 5.79 m/方		
用水運搬				口 径 別 掘 進 長					
道 路				ピット径	NQ-WL	BQ-WL			
そ の 他				掘 進 長	— m	40.50 m			
計	88		100.0	コ ア 長	— m	40.50 m			
挿 入 ケ ー リ ン グ バ イ ブ	口径別挿入深度(m)		$\frac{\text{挿入深度}}{\text{掘進長}} \times 100 (\%)$	回収率(%)	備 考 傾斜 ±0°				

* 機械運搬含む。

第9表 (16) 0421孔ボーリング調査総括表

区分	調査期間			調査期間内訳		延工数			
	期	間	延日数	実働日数	休業日数	技術者	作業員		
設 営	年	月 日~	年 月 日	— 日	— 日	— 工	— 工		
掘 進	1986年8月3日~1986年8月4日			2.0	掘進 2.0	—	6	24	
					事故 —	—	—	—	
撤 去	年	月 日~	年 月 日	—	—	—	—		
計	1986年8月3日~1986年8月4日			2.0	2.0	—	6	24	
掘 進 深 度 等				100m 区 間 毎 の 岩 芯 採 取 率					
当 初	45.00 ^m	表土・砂礫 第四紀層		深度(m)	区間(%)	累計(%)	深度(m)	区間(%)	累計(%)
増減掘長	+0.50	岩 芯 長		45.50 ^m	0~45.50	100.0			
検尺深度	45.50	岩 芯 採 取 率		100.0 [%]					
業 時 間	掘 進	12 ^H	30.0 [%]	27.3 [%]					
	掘 進 外	28	70.0	63.7					
	事故回復								
	小 計	40	100.0	91.0	能 率				
設解	設 営	2		4.5	延m/掘進期間延日数		45.50 m/2 日= 22.75 m/日		
管体	解 体	2		4.5	延m/掘進期間実働方数		45.50 m/6 方= 7.58 m/方		
	用水運搬				口 径 別 掘 進 長				
	道 路				ビット径	NQ-WL	BQ-WL		
	そ の 他				掘 進 長	— m	45.50 m		
	計	44		100.0	コア長	— m	45.50 m		
挿入ケーシングパイプ	口径別挿入深度(m)		挿入深度 掘進長 × 100 (%)	回収率(%)	備 考 傾斜 ± 0°				

第9表 (17) 0511孔ボーリング調査総括表

区分	調査期間		調査期間内訳			延工数			
	期	間	延日数	実働日数	休業日数	技術者	作業員		
設 営	1986年5月21日~1986年5月21日		*1.0日	*1.0日	—日	*3工	*12工		
掘 進	1986年5月22日~1986年5月23日		1.7	掘進1.7	—	5	20		
				事故	—	—	—		
撤 去	1986年5月23日~1986年5月23日		0.3	0.3	—	1	4		
計	1986年5月21日~1986年5月23日		3.0	3.0	—	9	36		
掘進深度等			100m区間毎の岩芯採取率						
当初 予定深度	m 75.00	表土・砂礫 第四紀層		深度(m)	区間(%)	累計(%)	深度(m)	区間(%)	累計(%)
増減掘長	△8.85	岩 芯 長	66.15 ^m	0~66.15	100.0				
検尺深度	66.15	岩芯採取率	100.0 [%]						
作 業 時 間	掘 進	15 ^H	37.5 [%]	20.8 [%]					
	掘進外	25	62.5	34.7					
	事故回復								
	小 計	40	100.0	55.5	能 率				
	設解 設営	24		11.1	延m/掘進期間延日数		66.15 m/1.7日= 38.91 m/日		
	営体 解体	8		33.4	延m/掘進期間実働方数		66.15 m/5 方= 13.23 m/方		
	用水運搬				口 径 別 掘 進 長				
道 路				ビット径	NQ-WL	BQ-WL			
そ の 他				掘 進 長	— ^m	66.15 ^m			
計	72		100.0	コア長	— ^m	66.15 ^m			
挿 入 ケ ー シ ン グ バ イ ブ	口径別挿入深度(m)		$\frac{\text{挿入深度}}{\text{掘進長}} \times 100 (\%)$	回収率(%)	備 考 傾斜 ±0°				

* 移設作業を含む。

第9表 (18) 0711孔ボーリング調査総括表

区分	調査期間		調査期間内訳			延工数			
	期	間	延日数	実働日数	休業日数	技術者	作業員		
設 営	1986年5月17日~1986年5月18日		*2日	*1日	1日	*3工	*12工		
掘 進	1986年5月19日~1986年5月20日		1.7	掘進 1.7	—	5	20		
				事故 —	—	—	—		
撤 去	1986年5月20日~1986年5月20日		0.3	0.3	—	1	4		
計	1986年5月17日~1986年5月20日		4.0	3.0	1	9	36		
掘 進 深 度 等			100m 区 間 毎 の 岩 芯 採 取 率						
当 初 予定深度	m 55.00	表土・砂礫 第四紀層		深度(m)	区間(%)	累計(%)	深度(m)	区間(%)	累計(%)
増減掘長	+8.80	岩 芯 長	62.80 ^m	0~63.80	98.4				
検尺深度	63.80	岩芯採取率	98.4%						
作 業	掘 進	17.5 ^H	43.8%	24.3%					
	掘 進 外	22.5	56.2	31.3					
	事故回復								
	小 計	40	100.0	55.6	能 率				
時 間	設解 設営	24		33.3	延m/掘進期間延日数		63.80 m/1.7日= 37.53 m/日		
	営体 解体	8		11.1	延m/掘進期間実働方数		63.80 m/5方= 12.76 m/方		
間	用水運搬				口 径 別 掘 進 長				
	道 路				ビット径	NQ-WL	BQ-WL		
	そ の 他				掘 進 長	— ^m	63.80 ^m		
	計	72		100.0	コア長	— ^m	62.80 ^m		
挿 入 ケ ー シ ン グ バ イ ブ	口径別挿入深度(m)		$\frac{\text{挿入深度}}{\text{掘進長}} \times 100 (\%)$		回収率(%)		備 考		
							傾斜 ±0°		

* 移設作業を含む。

第9表 (19) 0811孔ボーリング調査総括表

区分	調査期間		調査期間内訳			延工数			
	期	間	延日数	実働日数	休業日数	技術者	作業員		
設 営	1986年5月9日~1986年5月15日		*6.4日	*5.4日	*1.0日	*16工	*64工		
掘 進	1986年5月15日~1986年5月16日		1.3	掘進 1.3	—	4	16		
				事故 —	—	—	—		
撤 去	1986年5月16日~1986年5月16日		0.3	0.3	—	1	4		
計	1986年5月9日~1986年5月16日		8.0	7.0	1.0	21	84		
掘 進 深 度 等			100m区間毎の岩芯採取率						
当 初	m	表土・砂礫		深度(m)	区間(%)	累計(%)	深度(m)	区間(%)	累計(%)
予定深度	60.00	第四紀層							
増減掘長	+0.25	岩 芯 長	60.25 ^m	0~60.25	100.0				
検尺深度	60.25	岩芯採取率	100.0 [%]						
業 時 間	掘 進	13.3 ^H	41.6 [%]	15.1 [%]					
	掘 進 外	18.7	58.4	21.3					
	事故回復								
	小 計	32.0	100.0	36.4	能 率				
設解	設営	48		54.5	延m/掘進期間延日数		60.25 m/1.3日=46.35 m/日		
営体	解体	8		9.1	延m/掘進期間実働方数		60.25 m/4方=15.06 m/方		
用 水 運 搬	口 径 別 掘 進 長								
道 路				ピット径	NQ-WL	BQ-WL			
そ の 他				掘 進 長	— m	60.25 m			
計	88.0		100.0	コア長	— m	60.25 m			
挿入ケーシングパイプ	口径別挿入深度(m)		$\frac{\text{挿入深度}}{\text{掘進長}} \times 100$ (%)		回収率(%)		備 考		
							傾斜 ± 0°		

* 機械運搬含む。

第9表 (20) 0911孔ボーリング調査総括表

区分	調査期間		調査期間内訳		延工数					
	期	間	延日数	実働日数	休業日数	技術者	作業員			
設 営	1986年6月1日~1986年6月2日		1.3日	1.3日	—日	4工	16工			
掘 進	1986年6月3日~1986年6月10日		7.7	掘進 7.0	—	21	84			
				事故 0.7	—	2	8			
撤 去	1986年6月10日~1986年6月11日		0.7	0.7	—	4	16			
計	1986年6月1日~1986年6月11日		9.7	9.7	—	31	124			
掘 進 深 度 等			100m区間毎の岩芯採取率							
当 初	m	表土・砂礫		深度(m)	区間(%)	累計(%)	深度(m)	区間(%)	累計(%)	
予定深度	100.00	第四紀層								
増減掘長	+68.15	岩 芯 長	168.15 ^m	0~93.55	100.0					
検尺深度	168.15	岩芯採取率	100.0%	93.55~ 168.15	100.0	100.0				
業 時 間	掘 進	60.3 ^H	31.4%	26.0%						
	掘進外	115.7	60.3	49.9						
	事故回復	16.0	8.3	6.9						
	小 計	192.0	100.0	82.8	能 率					
	設解	設営	24.0		10.3	延m/掘進期間延日数		168.15m/7.7日= 21.84 m/日		
	営体	解体	16.0		6.9	延m/掘進期間実働方数		168.15m/23方= 7.3 m/方		
	用水運搬				口 径 別 掘 進 長					
	道 路				ビット径	NQ-WL	BQ-WL	116φ		
	そ の 他				掘 進 長	— ^m	166.15 ^m	200		
	計	232.0		100.0	コ ア 長	— ^m	166.15 ^m	200		
挿 入 ケー シング バイブ	口径別挿入深度(m)		挿入深度 掘進長	×100 (%)	回収率(%)	備 考				
						傾斜 +25°				
						プリベンダー取付				

第9表 (21) 0912孔ボーリング調査総括表

区分	調査期間			調査期間内訳		延工数			
	期	間	延日数	実働日数	休業日数	技術者	作業員		
設 営	1986年4月29日~1986年4月30日			1日	1日	—日	3工 12工		
掘 進	1986年4月30日~1986年5月3日			3.3	掘進 3.3	—	10 40		
					事故 —	—	— —		
撤 去	年 月 日	~	年 月 日	—	—	—	—		
計	1986年4月29日~1986年5月3日			4.3	4.3	—	13 52		
掘 進 深 度 等				100m区間毎の岩芯採取率					
当 初 予定深度	m 135.00	表土・砂礫 第四紀層		深度(m)	区間(%)	累計(%)	深度(m)	区間(%)	累計(%)
増減掘長	△8.65	岩 芯 長	124.60 ^m	0~105.10	98.3				
検尺深度	126.35	岩芯採取率	98.6%	105.10~ 126.35	100.0	98.6			
業 時 間	掘 進	35 ^H	44.9%	33.7%					
	掘進外	43	55.1	41.3					
	事故回復								
	小 計	78	100.0	75.0	能 率				
設 営 解 体	設 営	24		23.1	延m/掘進期間延日数		126.35 m/3.3日= 38.29 m/日		
	解 体	2		1.9	延m/掘進期間実働方数		126.35 m/10方= 12.64 m/方		
間	用水運搬				口 径 別 掘 進 長				
	道 路				ピット径	NQ-WL	BQ-WL	116φ	
	そ の 他				掘 進 長	123.85 ^m	— ^m	2.50	
	計	104		100.0	コア長	122.10 ^m	— ^m	2.50	
挿入ケーシングパイプ	口径別挿入深度(m)		挿入深度 掘進長 × 100 (%)	回収率(%)	備 考 傾斜 - 30°				

第9表 (22) 0913孔ボーリング調査総括表

区分	調査期間			調査期間内訳		延工数				
	期間		延日数	実働日数	休業日数	技術者	作業員			
設営	年月日～年月日		一日	一日	一日	工	工			
掘進	1986年5月4日～1986年5月7日		3.3	掘進 3.3	—	10	40			
				事故 —	—	—	—			
撤去	年月日～年月日		—	—	—	—	—			
計	1986年5月4日～1986年5月7日		3.3	3.3	—	10	40			
掘進深度等				100m区間毎の岩芯採取率						
当初 予定深度	m 130.00	表土・砂礫 第四紀層		深度(m)	区間(%)	累計(%)	深度(m)	区間(%)	累計(%)	
増減掘長	△2.15	岩芯長	126.85 ^m	0～98.80	99.0	99.0				
検尺深度	127.85	岩芯採取率	99.2 [%]	98.80～127.85	100.0	99.2				
作業 時 間	掘進	30 ^H	41.7 [%]	37.5 [%]						
	掘進外	42	58.3	52.5						
	事故回復									
	小計	72	100.0	90.0	能率					
	設解	設営	3		3.8	延m/掘進期間延日数		127.85m/3.3日= 38.74 m/日		
	営体	解体	5		6.2	延m/掘進期間実働方数		127.85m/10方= 12.79 m/方		
	用水運搬				口径別掘進長					
	道路				ビット径	NQ-WL	BQ-WL	116φ		
	その他				掘進長	125.35 ^m	— ^m	2.50		
	計	80		100.0	コア長	124.35 ^m	— ^m	2.50		
挿入 ケー シング パイ プ	口径別挿入深度(m)		挿入深度 掘進長 × 100 (%)	回収率(%)	備考 傾斜 - 60°					

第9表 (23) 0921孔ボーリング調査総括表

区分	調査期間			調査期間内訳		延工数			
	期	間	延日数	実働日数	休業日数	技術者	作業員		
設 営	1986年5月27日~1986年5月28日		1.4日	1.4日	—日	4工	16工		
掘 進	1986年5月28日~1986年5月31日		3.0	掘進 3.0	—	9	36		
				事故 —	—	—	—		
撤 去	1986年5月31日~1986年5月31日		0.3	0.3	—	1	4		
計	1986年5月27日~1986年5月31日		4.7	4.7	—	14	56		
掘 進 深 度 等				100m 区 間 毎 の 岩 芯 採 取 率					
当 初 予定深度	m 75.00	表土・砂礫 第四紀層		深度(m)	区間(%)	累計(%)	深度(m)	区間(%)	累計(%)
増減掘長	+0.10	岩 芯 長	75.10 ^m	0~75.10	100.0				
検尺深度	75.10	岩 芯 採 取 率	100.0 %						
業 時 間	掘 進	20 H	25.0%	17.9 %					
	掘 進 外	60	75.0	53.5					
	事故回復								
	小 計	80	100.0	71.4	率				
	設解 設営	24		21.5	延m/掘進期間延日数		75.10 m/3.0日= 25.03 m/日		
	営体 解体	8		7.1	延m/掘進期間実働方数		75.10 m/9方= 8.34 m/方		
用水運搬				口 径 別 掘 進 長					
道 路				ピット径	NQ-WL	BQ-WL	116φ		
そ の 他				掘 進 長	— m	72.85 m	2.25		
計	112		100.0	コア長	— m	72.85 m	2.25		
挿 入 ケー シ ン グ バ イ ブ	口径別挿入深度(m)		挿入深度 掘進長 × 100 (%)	回収率(%)	備 考 傾斜 + 25° プリベンダー取付				

第9表 (24) 0922孔ボーリング調査総括表

区分	調査期間			調査期間内訳			延工数			
	期間		延日数	実働日数	休業日数	技術者	作業員			
設営	年月日～年月日		一日	一日	一日	工	工			
掘進	1986年4月25日～1986年4月29日		4.3	掘進 4.3	—	13	52			
				事故 —	—	—	—			
撤去	年月日～年月日		—	—	—	—	—			
計	1986年4月25日～1986年4月29日		4.3	4.3	—	13	52			
掘進深度等				100m区間毎の岩芯採取率						
当初 予定深度	m 130.00	表土・砂礫 第四紀層		深度(m)	区間(%)	累計(%)	深度(m)	区間(%)	累計(%)	
増減掘長	+0.35	岩芯長	128.25 ^m	0～99.45	97.9	97.9				
検尺深度	130.35	岩芯採取率	98.4 [%]	99.45～ 130.35	100.0	98.4				
作業 時 間	掘進	45.8 ^H	45.8 [%]	44.0 [%]						
	掘進外	44.2	44.2	42.4						
	事故回復	10.0	10.0	9.6						
	小計	100.0		96.0	能率					
	設解 設営	2.0		2.0	延m/掘進期間延日数		130.35m/4.3日= 30.31 m/日			
	営体 解体	2.0		2.0	延m/掘進期間実働方数		130.35m/13方= 10.03 m/方			
	用水運搬	—			口径別掘進長					
	道路				ビット径	NQ-WL	BQ-WL	116φ		
	その他				掘進長	127.85 ^m	— ^m	2.50		
	計	104.0		100.0	コア長	125.75 ^m	— ^m	2.50		
挿入 ケー シング パイ プ	口径別挿入深度(m)		挿入深度 掘進長 × 100 (%)	回収率(%)	備考 傾斜 — 30°					

第9表 (25) 0923孔ボーリング調査総括表

区分	調査期間			調査期間内訳		延工数			
	期	間	延日数	実働日数	休業日数	技術者	作業員		
設 営	1986年4月13日~1986年4月29日			*7.0日	*6.0日	*1.0日	*18工 *72工		
掘 進	1986年4月20日~1986年4月25日			5.3	掘進 4.3	1.0	13	52	
					事故 --	--	--	--	
撤 去	年 月 日~年 月 日			--	--	--	--		
計	1986年4月13日~1986年4月25日			12.3	10.3	2.0	31	124	
掘 進 深 度 等				100m区間毎の岩芯採取率					
当 初	m	表土・砂礫		深度(m)	区間(%)	累計(%)	深度(m)	区間(%)	累計(%)
予定深度	105.00	第四紀層							
増減掘長	+9.70	岩 芯 長	114.70 ^m	0~114.70	100.0	100.0			
検尺深度	114.70	岩芯採取率	100.0%						
業 時	掘 進	30.8 ^H	30.2%	21.0%					
	掘進外	71.2	69.8	48.4					
	事故回復								
	小 計	102	100.0	69.4	能 率				
間	設解	設営	42	28.6	延m/掘進期間延日数		114.70m/5.3日= 21.64m/日		
	営体	解体	3	2.0	延m/掘進期間実働方数		114.70m/13方= 8.82m/方		
間	用水運搬			口 径 別 掘 進 長					
	道 路			ビット径	NQ-WL	BQ-WL	116φ		
	そ の 他			掘 進 長	112.20 ^m	-- ^m	2.50		
	計			コ ア 長	112.20 ^m	-- ^m	2.50		
挿入ケーシングパイプ	口径別挿入深度(m)		挿入深度 掘進長	×100(%)	回収率(%)	備 考			
						傾斜 -60°			

* 機械材料運搬を含む。

第9表 (26) 0931孔ボーリング調査総括表

区分	調査期間			調査期間内訳			延工数		
	期間	延日数	実働日数	休業日数	技術者	作業員			
設 営	1986年5月18日~1986年5月23日	6.0 日	5.0 日	1.0 日	14 工	56 工			
掘 進	1986年5月23日~1986年5月26日	3.3	掘進 3.3	—	10	40			
			事故 —	—	—	—			
撤 去	1986年5月27日~1986年5月27日	0.3	0.3	—	1	4			
計	1986年5月18日~1986年5月27日	9.6	8.6	1.0	25	100			
掘 進 深 度 等				100m 区 間 毎 の 岩 芯 採 取 率					
当 初	m	表土・砂礫		深度(m)	区間(%)	累計(%)	深度(m)	区間(%)	累計(%)
予定深度	85.00	第四紀層							
増減掘長	+0.20	岩 芯 長	85.20 m	0~85.20	100.0				
検尺深度	85.20	岩芯採取率	100.0 %						
業 時 間	掘 進	21.3 H	25.4 %	14.8 %					
	掘 進 外	62.7	74.6	43.5					
	事故回復								
	小 計	84.0	100.0	58.3	能 率				
設 営	設 営	52.0		36.1	延m/掘進期間延日数		85.20 m/3.3日= 25.82 m/日		
	管体 解体	8.0		5.6	延m/掘進期間実働方数		85.20 m/10方= 8.52 m/方		
間	用水運搬				口 径 別 掘 進 長				
	道 路				ビット径	NQ-WL	BQ-WL	116φ	
	そ の 他				掘 進 長	— m	83.25 m	1.95	
	計	144.0		100.0	コア長	— m	83.25 m	1.95	
挿 入 ケーシングパイプ	口径別挿入深度(m)		挿入深度 掘進長 × 100 (%)	回収率(%)	備 考 傾斜 + 25° ブリベンダー取付				

第9表 (27) 0932孔ボーリング調査総括表

区分	調査期間			調査期間内訳			延工数		
	期	間	延日数	実働日数	休業日数	技術者	作業員		
設 営	1986年5月12日~1986年5月12日			0.3 日	0.3 日	— 日	1 工	4 工	
掘 進	1986年5月13日~1986年5月16日			3.7	掘進 3.7	—	11	44	
					事故 —	—	—	—	
撤 去	1986年5月16日~1986年5月17日			0.7	0.7	—	2	12	
計	1986年5月12日~1986年5月17日			4.7	4.7	—	14	60	
掘 進 深 度 等				100m 区 間 毎 の 岩 芯 採 取 率					
当 初	m	表土・砂礫		深 度 (m)	区 間 (%)	累 計 (%)	深 度 (m)	区 間 (%)	累 計 (%)
予 定 深 度	170.00	第 四 紀 層							
増 減 掘 長	△31.00	岩 芯 長	137.00 ^m	0~112.50	98.2				
検 尺 深 度	139.00	岩 芯 採 取 率	98.6 %	112.50~ 139.00	100.0	98.6			
業 時 間	掘 進	31.1 ^H	35.3%	27.8 %					
	掘 進 外	56.9	64.7	50.8					
	事 故 回 復								
	小 計	88.0	100.0	78.6	能 率				
設 解	設 営	8		7.1	延m/掘進期間延日数		139.00 m/3.7日=37.57 m/日		
	営 体 解 体	16		14.3	延m/掘進期間実働方数		139.00 m/11方=12.64 m/方		
間	用 水 運 搬				口 径 別 掘 進 長				
	道 路				ピ ッ ト 径	NQ-WL	BQ-WL	116φ	
	そ の 他				掘 進 長	136.50 ^m	— ^m	2.50	
	計	112		100.0	コ ア 長	134.50 ^m	— ^m	2.50	
挿 入 ケー シ ン グ バ イ プ	口径別挿入深度(m)		挿入深度 掘進長 × 100 (%)	回収率(%)	備 考 傾斜 - 30°				

第9表 (28) 0933孔ボーリング調査総括表

区分	調査期間		調査期間内訳			延工数			
	期	間	延日数	実働日数	休業日数	技術者	作業員		
設 営	年 月 日	~ 年 月 日	— 日	— 日	— 日	— 工	— 工		
掘 進	1986年5月7日~1986年5月12日		5.3	掘進 4.3	1.0	13	52		
				事故 —	—	—	—		
撤 去	年 月 日	~ 年 月 日	—	—	—	—	—		
計	1986年5月7日~1986年5月12日		5.3	4.3	1.0	13	52		
掘 進 深 度 等				100m 区 間 毎 の 岩 芯 採 取 率					
当 初 予定深度	m 160.00	表土・砂礫 第四紀層		深度(m)	区間(%)	累計(%)	深度(m)	区間(%)	累計(%)
増減掘長	+0.15	岩 芯 長	159.15 ^m	0~110.40	99.1				
検尺深度	160.15	岩芯採取率	99.4%	110.40~ 160.15	100.0	99.4			
業 時 間	掘 進	36.6 ^{II}	38.1%	35.2%					
	掘 進 外	59.4	61.9	57.1					
	事故回復								
	小 計	96.0	100.0	92.3	能 率				
設解	設 営	7		6.7	延m/掘進期間延日数		160.15 m/5.3日= 30.22 m/日		
當体	解 体	1		1.0	延m/掘進期間実働方数		160.15 m/13方= 12.32 m/方		
用水運搬				口 径 別 掘 進 長					
道 路				ビット径	NQ-WL	BQ-WL	116φ		
そ の 他				掘 進 長	157.65 ^m	— ^m	2.50		
計	104.0		100.0	コア長	156.65 ^m	— ^m	2.50		
挿入ケーシングパイプ	口径別挿入深度(m)		挿入深度 掘進長 × 100 (%)	回収率(%)	備 考 傾斜 - 60°				

第 10 表 (1) 0111 孔ボーリング調査実績表

月 日	1の方	2の方	3の方	計		稼働方数		稼働工数		備考
	掘進長	掘進長	掘進長	掘進長	コア長	掘進方数	総方数	技術者	作業員	
7. 23	^m	2.00 ^m	15.95 ^m	17.95 ^m	17.95 ^m	方	方	工	工	
24	7.50	7.50	11.00	26.00	26.00					
25	10.00	9.00	9.00	28.00	28.00					
26	3.70	4.70	3.80	12.20	12.20					
27	3.70	9.00	11.05	23.75	23.75					
28	15.00	12.90	7.95	35.85	35.85					
29	1.30			1.30	1.30	18	18	18	72	
合計	41.20	45.10	58.75	145.05	145.05	18	18	18	72	

第10表 (2) 0121孔ボーリング調査実績表

月 日	1の方	2の方	3の方	計		稼働方数		稼働工数		備考
	掘進長	掘進長	掘進長	掘進長	コア長	掘進方数	総方数	技術者	作業員	
6. 29	m	移 m 設	m	m	m	方	方	工	工	
30		"								
7. 1		"								
2		設 営								
3		"								
4		"								
5		"								
6		"								
7	設 営	機械修理								
8	機械修理	2.85	4.85	7.70	7.70	4	13	30	92	
9	11.45	3.45	3.20	18.10	18.10					
10	6.10	11.95	2.80	20.85	20.85					
11	5.50	7.40	9.35	22.25	19.25					
12	15.75	14.40	7.40	37.55	37.55					
13	2.15	1.45		3.60	3.60	14	14	14	56	湧水圧40% の為中止
合 計	40.95	41.50	27.60	110.05	107.05	18	27	44	148	

第10表 (3) 0131孔ボーリング調査実績表

月 日	1の方	2の方	3の方	計		稼働方数		稼働工数		備 考
	掘進長	掘進長	掘進長	掘進長	コア長	掘進方数	総方数	技術者	作業員	
	m	m	m	m	m	方	方	工	工	
7. 13			3.45	3.45	3.45					
14	11.45	8.60	8.10	28.15	28.15					
15	8.90	8.60	5.80	23.30	23.30					
16	6.10	4.50	4.10	14.70	14.70					
17	2.15	6.00	7.30	15.45	15.15					
18	3.95	6.30	3.30	12.65	11.45					
19	4.30	BW. CP 挿入	BW. CP 挿入	4.30	4.30	19	19	19	76	102.00m BW
20		休 日								
21	4.70	8.15	1.20	14.05	13.50					
22	4.40	3.85	3.90	12.15	8.65					
23	BW. CP 抜管					7	7	7	28	
合 計	45.05	46.00	37.15	128.20	122.65	26	26	26	104	

第10表 (4) 0211孔ボーリング調査実績表

月 日	1の方	2の方	3の方	計		稼働方数		稼働工数		備考
	掘進長	掘進長	掘進長	掘進長	コア長	掘進方数	総方数	技術者	作業員	
8. 27	^m	^m 資材搬入	^m 資材搬入	^m	^m	方	方	工	工	CP埋設 プリベン ター取り 付け
28	設 営	設 営	設 営 1.80	1.80	1.60					
29	設 営	設 営	設 営							
30	1.00	3.65	4.70	9.35	9.35					
31	13.30	12.55	13.00	38.85	38.85					
9. 1	16.80	6.40	8.20	31.40	31.40					
2	3.00	7.10		10.10	10.10	11	19	19	76	
合計	34.10	29.70	27.70	91.50	91.30	11	19	19	76	

第10表 (5) 0212孔ボーリング調査実績表

月 日	1の方	2の方	3の方	計		稼働方数		稼働工数		備考
	掘進長	掘進長	掘進長	掘進長	コア長	掘進方数	総方数	技術者	作業員	
7. 17	1.80 ^m	設 ^m 當 ^m	5.50 ^m	7.30 ^m	7.30 ^m	方	方	工	工	CP埋設
18	8.00	7.35	16.80	32.15	32.15					
19	16.40	6.00	4.20	26.60	26.60	7	9	9	36	
20		休日								80.20 ^m BW
21	7.95	3.90	2.30 CP追切	14.15	14.15					
22	1.10	4.00	8.65	13.75	13.75					
23	0.45	6.00	1.30	7.75	7.75					
24	4.35	3.35	13.40	21.10	20.95					
25	3.00	8.30	0.90	12.20	11.90					
26	BW.CP 抜管	解体	移設			16	18	18	72	
合計	43.05	38.90	53.05	135.00	134.55	23	27	27	108	

第10表 (6) 0213孔ボーリング調査実績表

月 日	1の方	2の方	3の方	計		稼働方数		稼働工数		備 考
	掘進長 m	掘進長 m	掘進長 m	掘進長 m	コア長 m	掘進方数 方	総方数 方	技術者 工	作業員 工	
6. 29	m	休日	m	m	m					CP埋設
30		移設								
7. 1		”								
2		”								
3		設 営								
4		”								
5		”								
6		休日								
7	設 営									
8	2.20	設 営		2.20	2.20					
9	設 営	設 営	設 営				12	27	84	
10	4.95	10.90	10.05	25.90	25.90					100.80m BW
11	14.20	16.35	15.00	45.55	45.55					
12	16.05	11.10	ロッド 場 降	27.15	27.15					
13	BW. CP 挿入	BW. CP 挿入	2.60	2.60	2.60					
14	14.80	13.25	9.95	38.00	38.00					
15	2.40	機械修理	修 理 2.50	4.90	4.90					
16	6.60	7.30	BW. CP 抜 管	13.90	13.90	21	21	21	84	
合 計	61.20	58.90	40.10	160.20	160.20	21	33	48	168	

第 10 表 (7) 0 2 2 1 孔ボーリング調査実績表

月 日	1 の方	2 の方	3 の方	計		稼働方数		稼働工数		備 考
	掘進長	掘進長	掘進長	掘進長	コア長	掘進方数	総方数	技術者	作業員	
9. 2	m	m	設 営 2.00	2.00 ^m	1.60 ^m			工	工	CP埋設 ブリーダー 取り付け
3	設 営	設 営	3.60	3.60	3.20					
4	4.65	5.90	6.90	17.45	17.45					
5	19.15	9.05	5.00	33.20	33.20					
6	10.20	14.15	8.70	33.05	33.05					
7	5.30	10.05	6.80	22.15	22.15					
8	8.35	3.40 解 体		11.75	11.75	15	18	18	72	
合計	47.65	42.55	33.00	123.20	122.40	15	18	18	72	

第10表 (8) 0222孔ボーリング調査実績表

月 日	1の方	2の方	3の方	計		稼働方数		稼働工数		備 考
	掘進長	掘進長	掘進長	掘進長	コア長	掘進方数	総方数	技術者	作業員	
	m	m	m	m	m	方	方	工	工	
7. 27		休日								
28	設 営	2.00	設 営	2.00	2.00					CP埋設
29	設 営	設 営	6.15	6.15	6.15					
30	8.85	15.45	1.65	25.95	25.95	4	9	9	36	湧水圧40 %一時中 止
31										
8. 1										
2										
3										
4										
5										
6	2.20	21.15	15.00	38.35	38.35					再開する
7	18.50	13.65	15.85	48.00	48.00					
8	8.90	7.35	4.30	20.55	20.55					
9	14.70	10.30	解 休	25.00	25.00	11	12	12	48	
合 計	53.15	69.90	42.95	166.00	166.00	15	21	21	84	

第 10 表 (9) 0223 孔ボーリング調査実績表

月 日	1の方	2の方	3の方	計		稼働方数		稼働工数		備考
	掘進長	掘進長	掘進長	掘進長	コア長	掘進方数	総方数	技術者	作業員	
7. 31	7.85 ^m	13.85 ^m	6.70 ^m	28.40 ^m	28.40 ^m	方	方	工	工	CP埋設 118.80m BW
8. 1	2.400	20.80	18.60	63.40	63.40					
2	5.70	15.80	5.50	27.00	27.00					
3	BW. CP 挿入	BW. CP 挿入	5.00	5.00	5.00					
4	7.20	16.00	15.20	38.40	38.40					
5	2.35	8.45	BW. CP 抜管	10.80	10.80	18	18	18	72	
合計	47.10	74.90	51.00	173.00	173.00	18	18	18	72	

第10表 (10) 0231孔ボーリング調査実績表

月 日	1の方	2の方	3の方	計		稼働方数		稼働工数		備考
	掘進長	掘進長	掘進長	掘進長	コア長	掘進方数	総方数	技術者	作業員	
9. 8	m	m	設 管 1.95	1.95	1.95	方	方	工	工	CP埋設 ブリーダー取り付け
9	設 管	設 管	2.45	2.45	2.45					
10	5.05	12.05	16.80	33.90	33.90					
11	11.80	9.30	8.05	29.15	29.15					
12	4.00	0.75	抜 管	4.75	4.75					
13	解 体					10	14	14	56	
合 計	20.85	22.10	29.25	72.20	72.20	10	14	14	56	

第10表 (11) 0232孔ボーリング調査実績表

月 日	1の方	2の方	3の方	計		稼働方数		稼働工数		備 考
	掘進長	掘進長	掘進長	掘進長	コア長	掘進方数	総方数	技術者	作業員	
8. 10	設 営 m	1880 m	1455 m	3335 m	3335 m	方	方	工	工	湧水圧40 暫中絶 再開 CP設置 95.10m BW
11	2165	1220	機械修理	3385	3385					
12	7.10	0.15		7.25	7.25	7	8	8	32	
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19		設 営 0.25	BW. CP 0.70	0.95	0.95					
20	6.40	8.20	3.10	17.70	17.70					
21	BW. CP -	BW. CP 0.10	1.35	1.45	1.45					
22	機械修理	機械修理	0.15	0.15	0.15	11	11	11	44	
23	4.75	10.15	10.90	25.80	25.80					
24	2250	7.00	11.20	40.70	40.70					
25	8.40	17.70	3.05	29.15	29.15					
26	1.05	6.15	BW. CP 抜管 2.55	9.75	9.75					
27	解 体					12	13	13	52	
合 計	71.85	80.70	47.55	200.10	200.10	30	32	32	128	

第10表 (12) 0233孔ボーリング調査実績表

月 日	1の方	2の方	3の方	計		稼働方数		稼働工数		備考
	掘進長	掘進長	掘進長	掘進長	コア長	掘進方数	総方数	技術者	作業員	
8. 12	^m	設 管 1.60	^m 10.30	^m 11.90	^m 11.90	方	方	工	工	
13	10.95	17.85	22.35	51.15	51.15					
14	22.80	23.25	9.10	55.15	54.20					
15	BW・CP 挿入 5.15	7.50	10.85	23.50	23.50	10	11	11	44	
16	9.50	9.10	11.95	30.55	30.55					
17	15.60	5.50	7.40	28.50	28.50					118.20m BW
18	4.05	.80	10.10	14.95	14.95					
19	BW・CP 抜管解体					10	10	10	40	
合計	68.05	65.60	82.05	215.70	214.75	20	21	21	84	

第10表 (13) 0311孔ボーリング調査実績表

月 日	1の方	2の方	3の方	計		稼働方数		稼働工数		備考
	掘進長	掘進長	掘進長	掘進長	コア長	掘進方数	総方数	技術者	作業員	
	移 _m 設	移 _m 設	移 _m 設	m	m	方	方	工	工	
5.24	移 _m 設	移 _m 設	移 _m 設	m	m	方	方	工	工	
25		休日								
26	設 _当	設 _当	設 _当							
27	3.90	10.30	4.80	19.00	19.00					
28	8.90	6.90	6.90	22.70	22.70					
29	4.80	5.85	14.35	25.00	24.40					
30	2.45	6.90		9.35	9.35	11	17	17	68	
合計	20.05	29.95	26.05	76.05	75.45	11	17	17	68	

第10表 (14) 0321 孔ボーリング調査実績表

月 日	1の方	2の方	3の方	計		稼働方数		稼働工数		備考
	掘進長	掘進長	掘進長	掘進長	コア長	掘進方数	総方数	技術者	作業員	
	m	m	m	m	m	方	方	工	工	
5. 30			8.10	8.10	8.10					
31	1.10	解 休	解 休	1.10	1.10	2	4	4	16	
合 計	1.10		8.10	9.20	9.20	2	4	4	16	

第 10 表 (15) 0411 孔ボーリング調査実績表

月 日	1 の方	2 の方	3 の方	計		稼働方数		稼働工数		備 考
	掘進長 機械運搬 ^m	掘進長 機械運搬 ^m	掘進長 ^m	掘進長 ^m	コア長 ^m	掘進方数 方	総方数 方	技術者 工	作業員 工	
7. 30	設 営	5.15	6.00	11.15	11.15					
8. 1	8.15	9.30	3.00	20.45	20.45					
2	4.10	4.80	解 体	8.90	8.90	7	11	11	44	
合 計	12.25	19.25	9.00	40.50	40.50	7	11	11	44	

第10表 (16) 0421孔ボーリング調査実績表

月 日	1の方	2の方	3の方	計		稼働方数		稼働工数		備考
	掘進長	掘進長	掘進長	掘進長	コア長	掘進方数	総方数	技術者	作業員	
8. 3	5.0 ^m	10.20 ^m	7.80 ^m	23.00 ^m	23.00 ^m					
4	12.00	9.00	1.50	22.50	22.50	6	6	6	24	
合計	17.00	19.20	9.30	45.50	45.50	6	6	6	24	

第 10 表 (17) 0511 孔ボーリング調査実績表

月 日	1の方	2の方	3の方	計		稼働方数		稼働工数		備考
	掘進長	掘進長	掘進長	掘進長	コア長	掘進方数	総方数	技術者	作業員	
5. 21	移設 ^m	移設 ^m	設営 ^m	^m	^m	方	方	工	工	
22	11.00	20.70	9.10	40.80	40.80					
23	12.00	13.35	解体	25.35	25.35	5	9	9	36	
合計	23.00	34.05	9.10	66.15	66.15	5	9	9	36	

第10表 (18) 0711孔ボーリング調査実績表

月 日	1の方	2の方	3の方	計		稼働方数		稼働工数		備考
	掘進長	掘進長	掘進長	掘進長	コア長	掘進方数	総方数	技術者	作業員	
5.17	移 ^m 設	移 ^m 設	設 ^m 管	m	m	方	方	工	工	
18		休日								
19	2.30	15.40	17.75	35.45	34.45					
20	17.55	10.80	解体	28.35	28.35	5	9	9	36	
合計	19.85	26.20	17.75	63.80	62.80	5	9	9	36	

第10表 (19) 0811孔ボーリング調査実績表

月 日	1の方	2の方	3の方	計		稼働方数		稼働工数		備考
	掘進長	掘進長	掘進長	掘進長	コア長	掘進方数	総方数	技術者	作業員	
5. 9	m	m 機械運搬	m	m	m	方	方	工	工	
10		"								
11		休日								
12		材料運搬								
13		設 営								
14		"					5	15	60	
15	設 営	160	1650	1810	1810					
16	21.15	21.00	解 体	42.15	42.15	4	6	6	24	
合 計	21.15	2260	1650	6025	6025	4	11	21	84	

第10表 (20) 0911孔ボーリング調査実績表

月 日	1の方	2の方	3の方	計		稼働方数		稼働工数		備考
	掘進長	掘進長	掘進長	掘進長	コア長	掘進方数	総方数	技術者	作業員	
6. 1	設 管 ^m	^m	^m	^m	^m	方	方	工	工	CP埋設 ブリベ ンダー取 り付け
2	2.00	設 管	設 管	2.00	2.00					
3	機械修理	10.00	10.45	20.45	20.45					
4	14.25	16.45	15.20	45.90	45.90					
5	13.15	4.05	8.00	25.20	25.20					
6	7.10	7.60	3.90	18.60	18.60	12	16	18	72	
7	5.05	8.15	4.35	17.55	17.55					
8	1.35	3.80	機械修理	5.15	5.15					
9	1.20	5.70	9.00	15.90	15.90					
10	11.30	6.10	解 体	17.40	17.40					
11	解 体					11	13	13	52	
合 計	55.40	61.85	50.90	168.15	168.15	23	29	31	124	

第 10 表 (21) 0912 孔ボーリング調査実績表

月 日	1の方	2の方	3の方	計		稼働方数		稼働工数		備考
	掘進長	掘進長	掘進長	掘進長	コア長	掘進方数	総方数	技術者	作業員	
4.29	m	m	設 m 管	m	m	方	方	工	工	CP埋設
30	設 管	設 管	10.00	10.00	10.00					
5.1	16.05	11.00	14.15	41.20	40.05					
2	18.10	18.40	17.40	53.90	53.30					
3	11.55	4.30	5.40	21.25	21.25	10	13	13	52	
合計	45.70	33.70	46.95	126.35	124.60	10	13	13	52	

第10表 (22) 0913孔ボーリング調査実績表

月 日	1の方	2の方	3の方	計		稼働方数		稼働工数		備考
	掘進長	掘進長	掘進長	掘進長	コア長	掘進方数	総方数	技術者	作業員	
5. 4	880 ^m	1500 ^m	1800 ^m	4180 ^m	408 ^m	方	方	工	工	CP埋設
5	1950	1900	1850	5700	5700					
6	1000	1070	500	2570	2570					
7	335			335	335	10	10	10	40	
合計	4165	4470	4150	12785	12685	10	10	10	40	

第 10 表 (25) 0923 孔ボーリング調査実績表

月 日	1の方	2の方	3の方	計		稼働方数		稼働工数		備 考
	掘進長	掘進長	掘進長	掘進長	コア長	掘進方数	総方数	技術者	作業員	
	m	m	m	m	m	方	方	工	工	
4. 13		休日								
14		機械運搬								
15		"								
16		材料運搬								
17		設 営								
18		"								
19		"					6	18	72	
20		休日								
21	200	800	1000	2000	2000					C P 埋設
22	1100	1000	1000	3100	3100					
23	900	800	1100	2800	2800					
24	1000	900	800	2700	2700					
25	870			870	870	13	13	13	52	
合 計	4070	3500	3900	11470	11470	13	19	31	124	

第 10 表 (26) 0931 孔ボーリング調査実績表

月 日	1の方	2の方	3の方	計		稼働方数		稼働工数		備 考
	掘進長	掘進長	掘進長	掘進長	コア長	掘進方数	総方数	技術者	作業員	
5. 18	m	休日	m	m	m	方	方	工	工	CP埋設 ブリーダー 取り付け
19	設 営									
20	"									
21	"									
22	設 営	1.95		1.95	1.95					
23	設 営	設 営	1.50	1.50	1.50	1	8	15	60	
24	1500	1085	715	3300	3300					
25	900	1200	1500	3600	3600					
26	465	450	360	1275	1275					
27	解 体					9	10	10	40	
合 計	2865	2930	2725	8520	8520	10	18	25	100	

第10表 (28) 0933孔ボーリング調査実績表

月 日	1の方	2の方	3の方	計		稼働方数		稼働工数		備考
	掘進長	掘進長	掘進長	掘進長	コア長	掘進方数	総方数	技術者	作業員	
5. 7	^m	3.10 ^m	10.00 ^m	13.10 ^m	12.10 ^m	方	方	工	工	CP埋設
8	18.10	15.00	18.00	51.10	51.10					
9	16.00	18.20	12.00	46.2	46.2					
10	11.40	10.10	6.30	27.8	27.8					
11		休日								
12	15.00	6.95		21.95	21.95	13	13	13	52	
合計	60.50	53.35	46.30	160.15	159.15	13	13	13	52	

第11表(1) 主要設備一覧表

種別別	設備名	単位	数量	仕様
槽設備	槽本体	式	1	鋼製, GLよりヘッドシープ中心までの高さ 25.3m
	ヘッドシープ	台	4	2880%φ
巻上設備	主巻上機	台	1	305kWダブルケーベ V=360m/min
	メインロープ	m	1,200	サンシール6×S(19) C/L, C/LS 28%φ
	バランスロープ	m	500	サンヘルクレス18×7 GC/O 37.5%φ
	ケーシ	台	1	シングルデッキ
	カウンターウェイト	台	1	6,980Kg
坑口設備	坑口座張	式	1	5,900%φ
	操車設備	式	1	ジャンクションレール2基, カーブプッシャー1基, ストッパー1基
	信号室	式	1	
研捨設備	電気機関車	台	3	4t蓄電池式
	ホイールローダー	台	2	バケット容量 2.3m ³ (W90-2), 1m ³ (W-40)各1台
	鉱車転覆装置	式	1	
	研置場	式	1	
圧気設備	コンプレッサー	台	2	油冷式スクリータイプ 28.5m ³ /min/台
	同上軟水装置	式	1	イオン交換樹脂, 能力 0.6m ³ /h
	冷却塔	式	1	240,000kcal/h, 水量 30m ³ /h
	配管	式	1	6吋, 4吋SGP
排気設備	送風機	台	2	コントラファン 15kW×2, 450m ³ /min×300mmAq
	風管	式	1	800%PVC風管, 600%ビニール風管
坑道掘進設備	さく孔機	台	1	TY110ドリフター2連装レールジャンパー
	ロッカーショベル	台	2	バケット容量 0.3m ³ , 0.27m ³ 各1台
	鉱車	台	16	1.7m ³ サイドダンプカー
給水設備	原水タンク	基	1	容量 100m ³ , コンクリート製
排水設備	中継ポンプ	台	8	90kW×1.2m ³ /min×140mH スラリーポンプ
	清水ポンプ	台	4	75kW×2.0m ³ /min×130mH
	坑底ポンプ	台	1	5.5kW×300ℓ/min×25mH スラリーポンプ
	水中ポンプ	台	1	7.5kW×250ℓ/min×40mH
	排水管	式	1	6吋×1系統, 4吋×2系統
	水槽・水倉	式	1	水槽(28m ³)中段3レベル, 水倉(240m ³)400mレベル
	沈澱池	面	1	

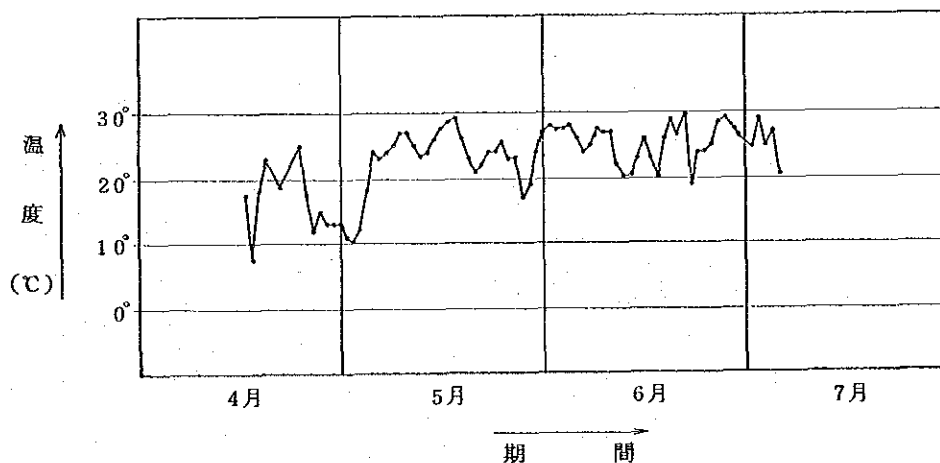
第11表(2) 主要設備一覧表

種 別	設 備 名	単 位	数 量	仕 様
ボーリング設備	試 錐 機	台	2	RK-3A NQ500m, BQ650m
	ポ ン プ	台	2	MG-10
止 水 設 備	グラウトポンプ	台	1	CG-5, 2液注入型
	グラウトミキサー	台	2	LAM-250, 2槽式
電 気 設 備	受 電 設 備	式	1	高圧(6kV)
	配 電 設 備	式	1	500KVA~150KVA(6KV/380V, 220V) 変圧器, その他
	照 明 設 備	式	1	
	通 信 設 備	式	1	
立 坑 内 付 帯 設 備	-400m操車設備	式	1	ジャンクションレール, ストッパー, 安全ドア
	坑底サンブ設備	式	1	テーパーガイド, ロープスラセ, 緩衝設備等
	バ ン ト ン ガイドレール	式	1	立坑槽~坑底
	ウォーターリング	式	1	鉄製17ヶ所, コンクリート製3ヶ所 計20ヶ所
	非 常 階 段	式	1	GL~坑底, 踊場, 金網仕切
そ の 他 設 備	現 場 事 務 所	棟	3	
	火 薬 庫	棟	1	
	倉 庫	棟	3	
	宿 舎	棟	1	
	充 電 所	棟	1	

第12表 安慶銅鉱山地区 天候, 気温調査

項目		年月				
		1986年(昭和61年)				
		4月	5月	6月	7月	
天候 (日)	晴	9	25	16	3	
	曇	1	1	4	—	
	曇一時雨	1	1	—	—	
	雨	4	4	10	1	
	曇一時雪	—	—	—	—	
	雪	—	—	—	—	
気温 (℃)	晴	最高	25.0	29.0	29.0	29.0
		最低	7.5	12.0	23.0	25.0
		平均	16.3	20.5	26.0	27.0
	曇	最高	15.0	24.0	29.5	—
		最低	12.0	17.0	23.0	—
		平均	13.5	20.5	26.3	—
	曇一時雨	最高	17.5	23.0	27.5	20.5
		最低	13.0	10.0	19.0	—
		平均	15.3	16.5	23.3	20.5
	雨	最高	—	—	—	—
		最低	—	—	—	—
		平均	—	—	—	—
曇一時雪	最高	—	—	—	—	
	最低	—	—	—	—	
	平均	—	—	—	—	
雪	最高	—	—	—	—	
	最低	—	—	—	—	
	平均	—	—	—	—	
旬別 月平均	上	—	20.1	26.2	※25.4	
	中	17.3	25.4	24.4	—	
	下	17.1	23.3	25.4	—	
	平均	17.2	22.9	25.3	—	

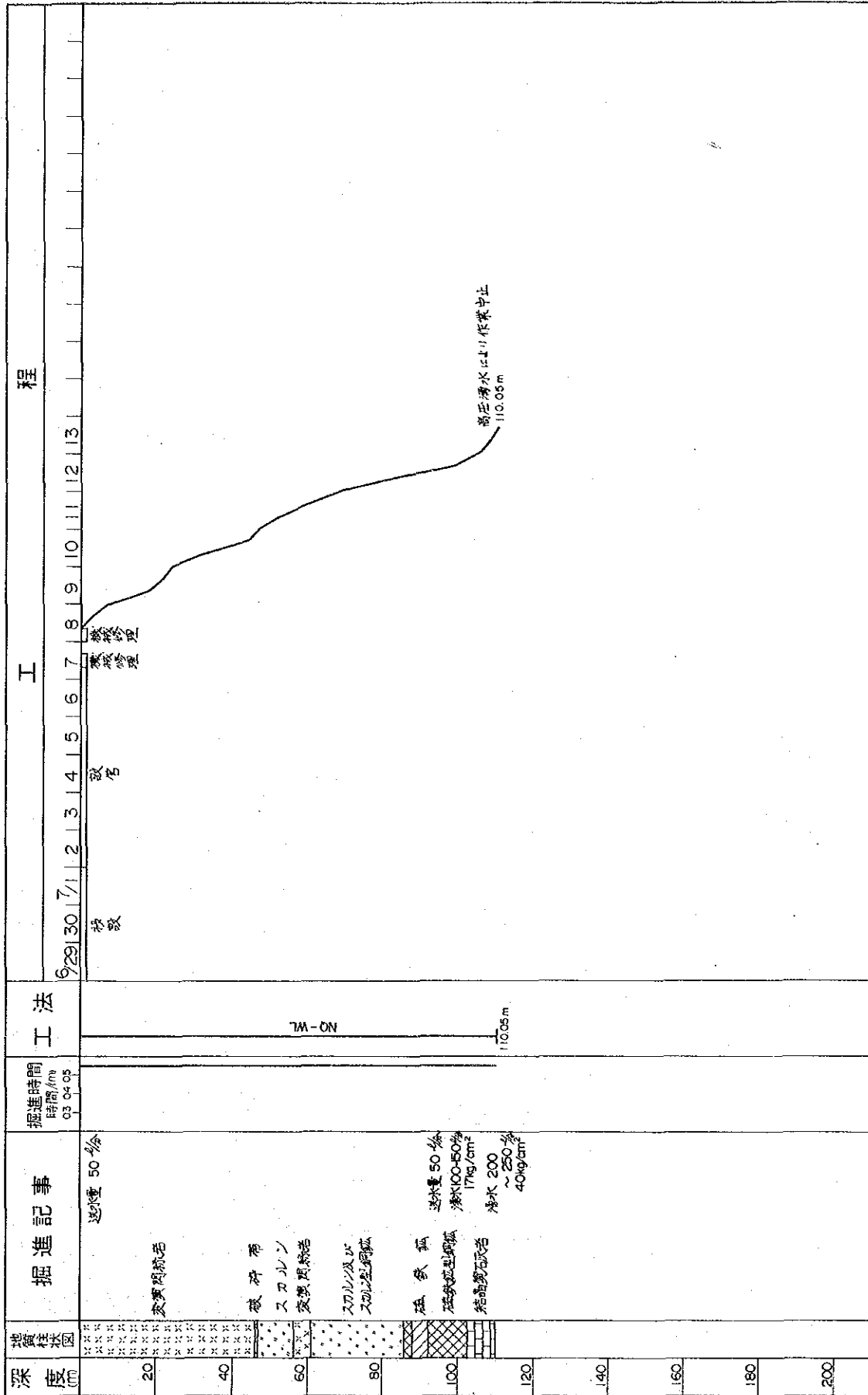
※7月1日~4日の平均



第2図 安慶銅鉱山地区気温グラフ

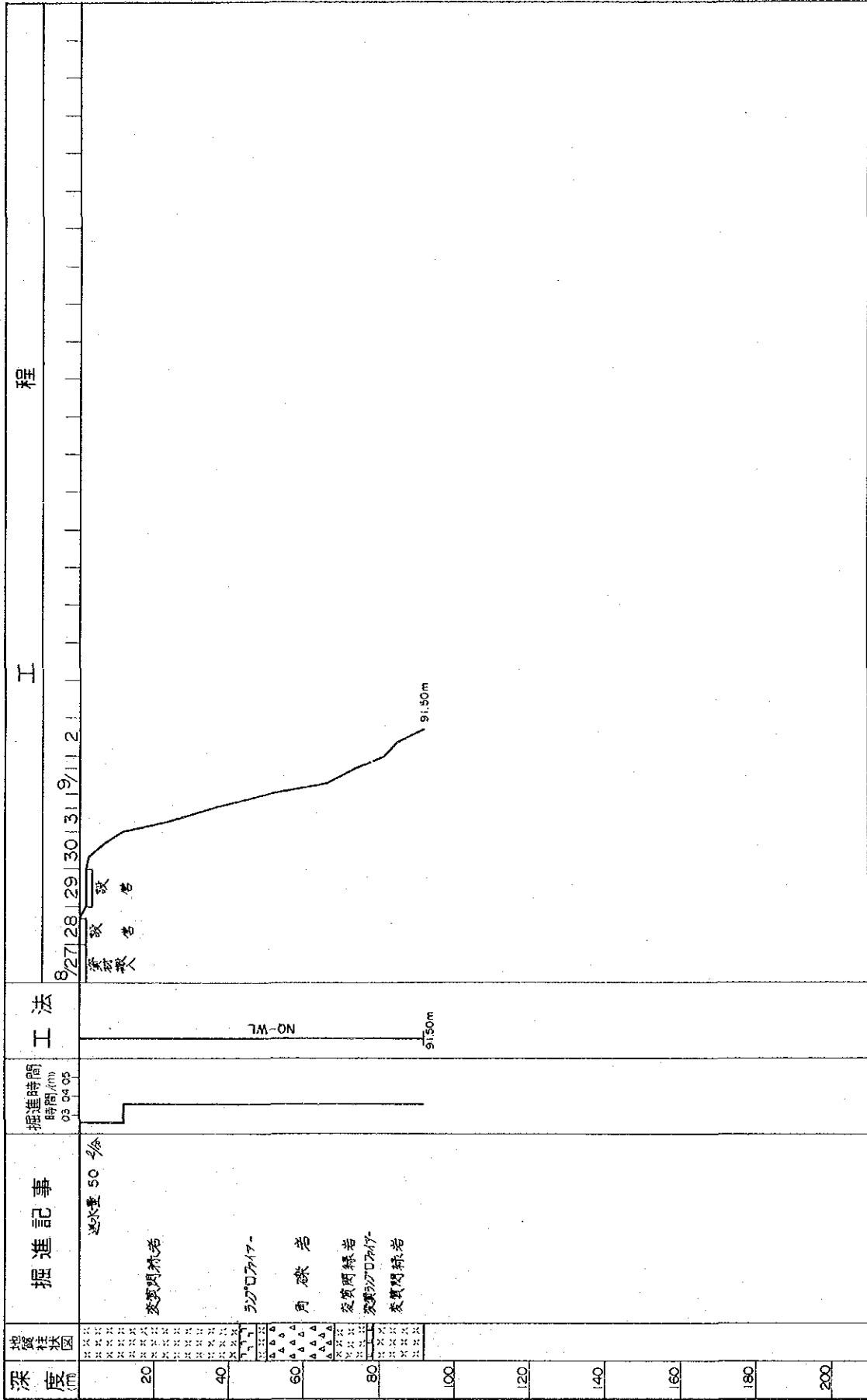
第3図(2) 孔別工程実績

孔番 0121



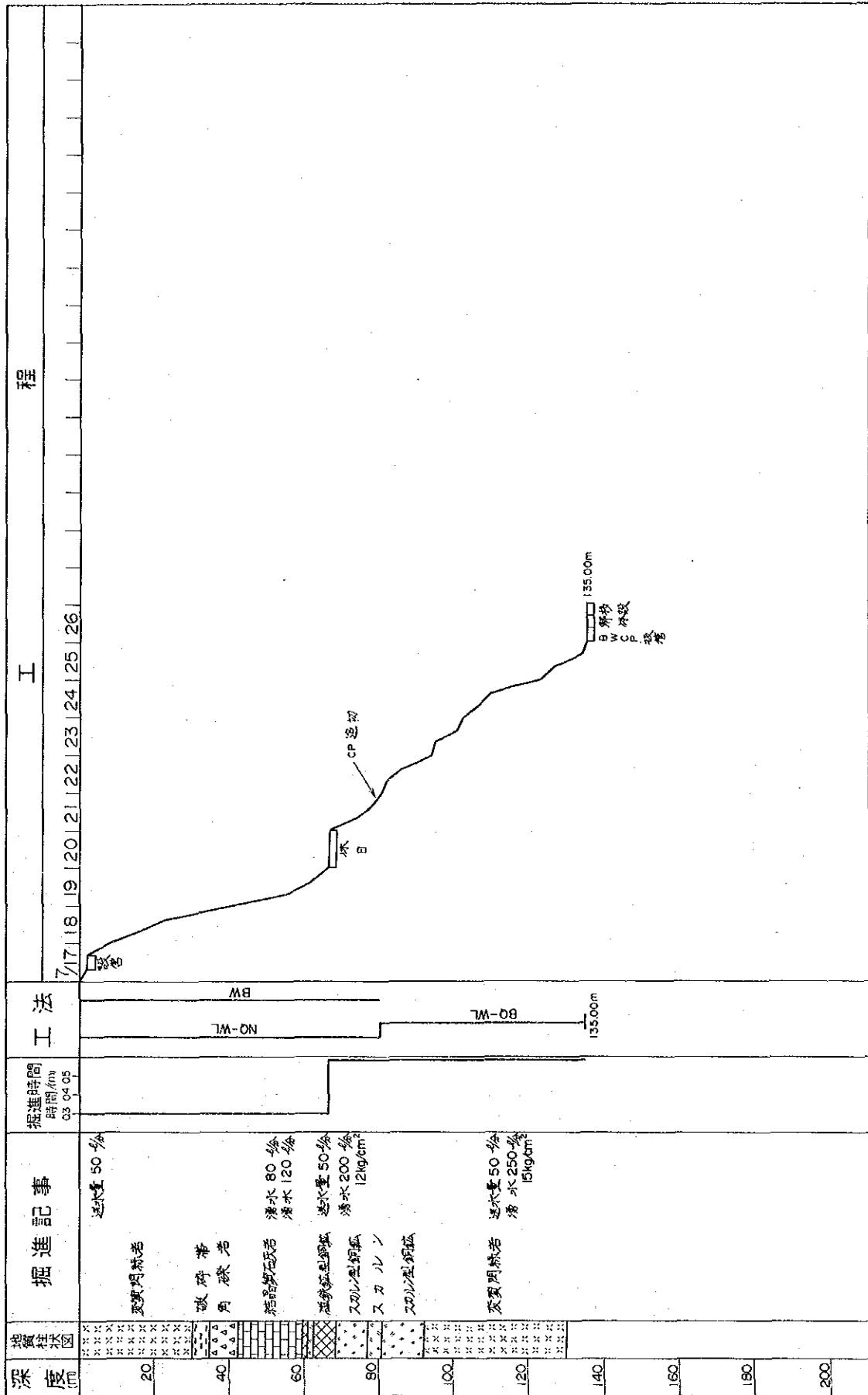
第3図(4) 孔別工程実績績

孔番 0211



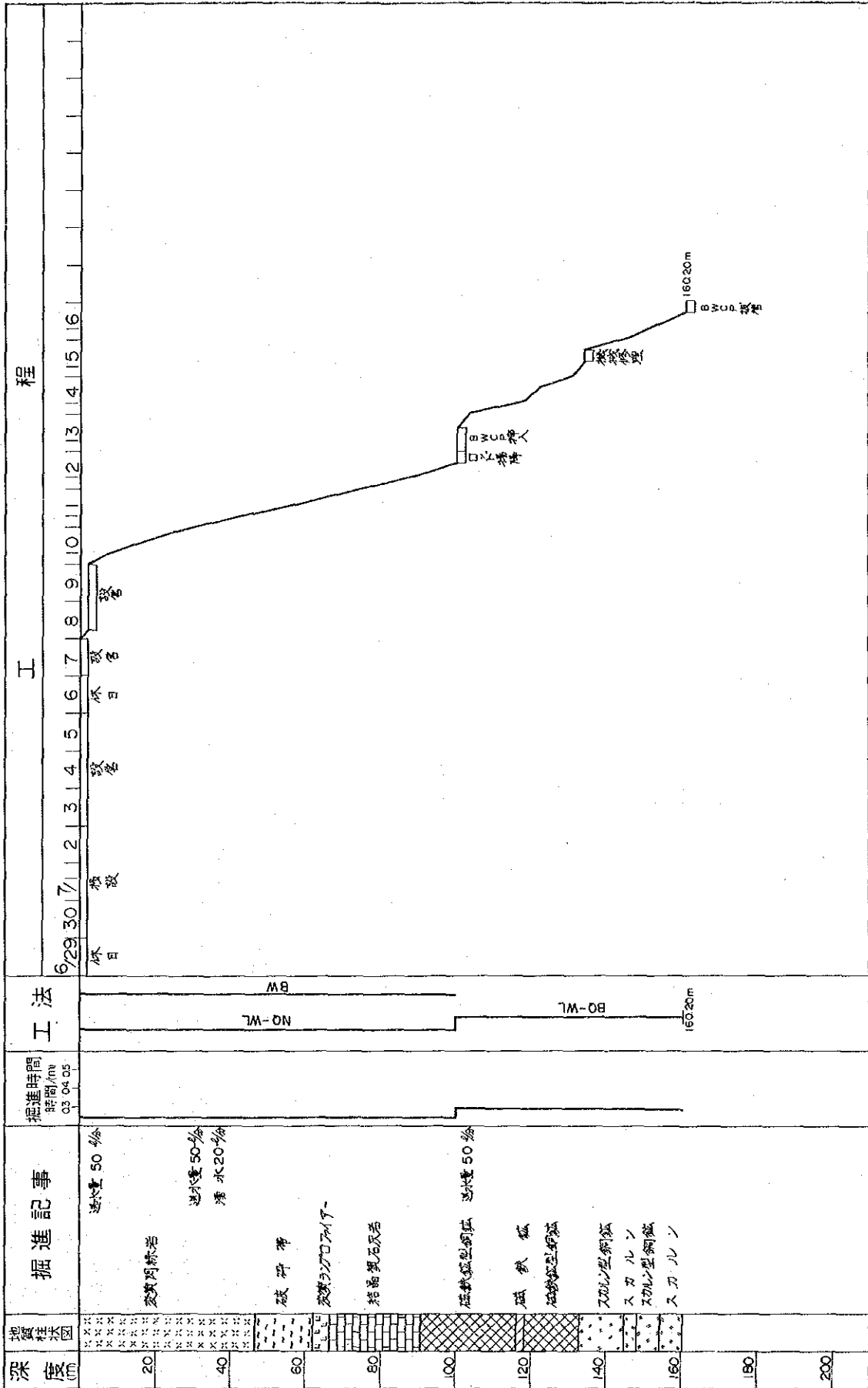
第3図(5) 孔別工程実績績

孔番 0212



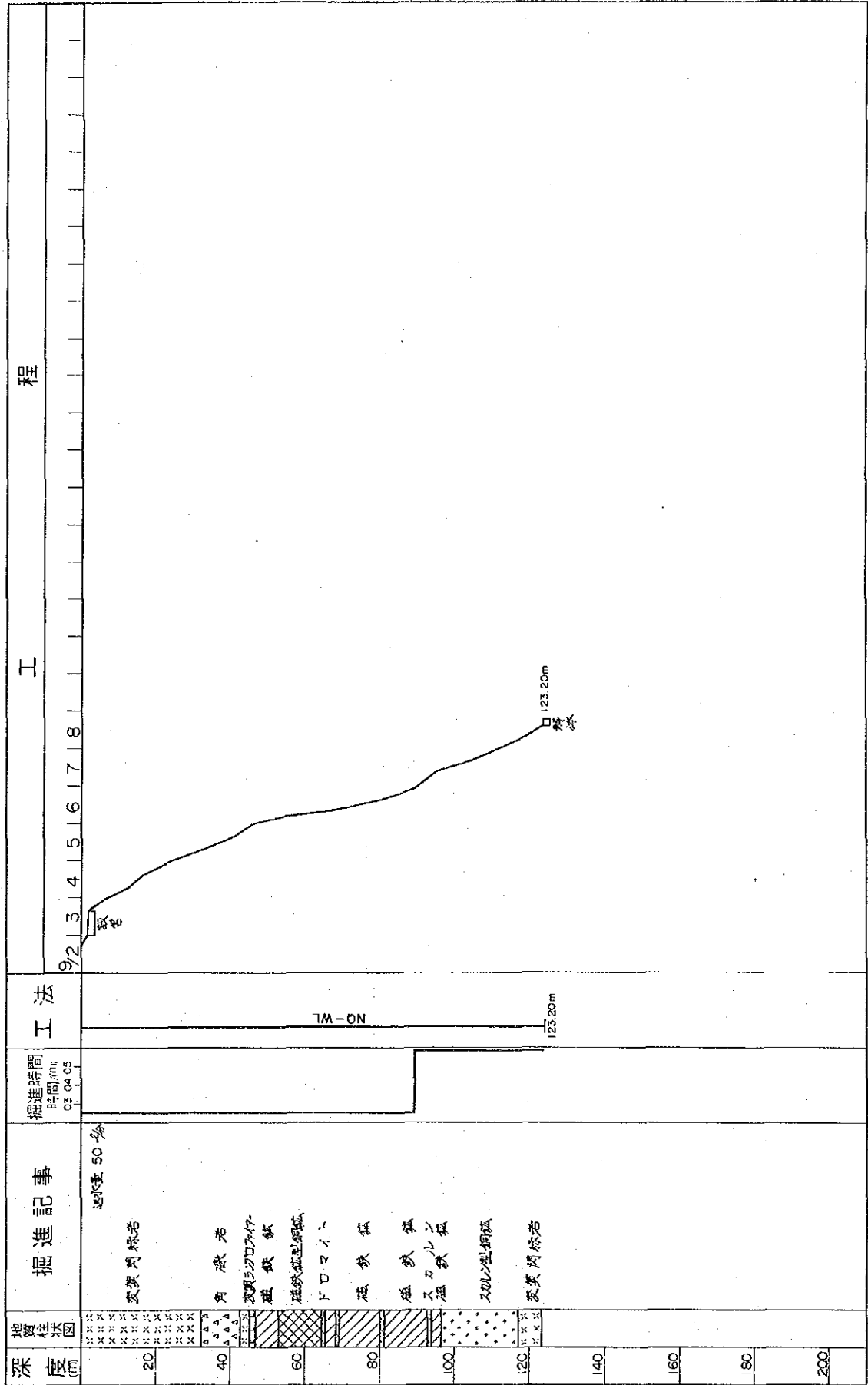
第3図(6) 孔別工程実績

孔番 0213



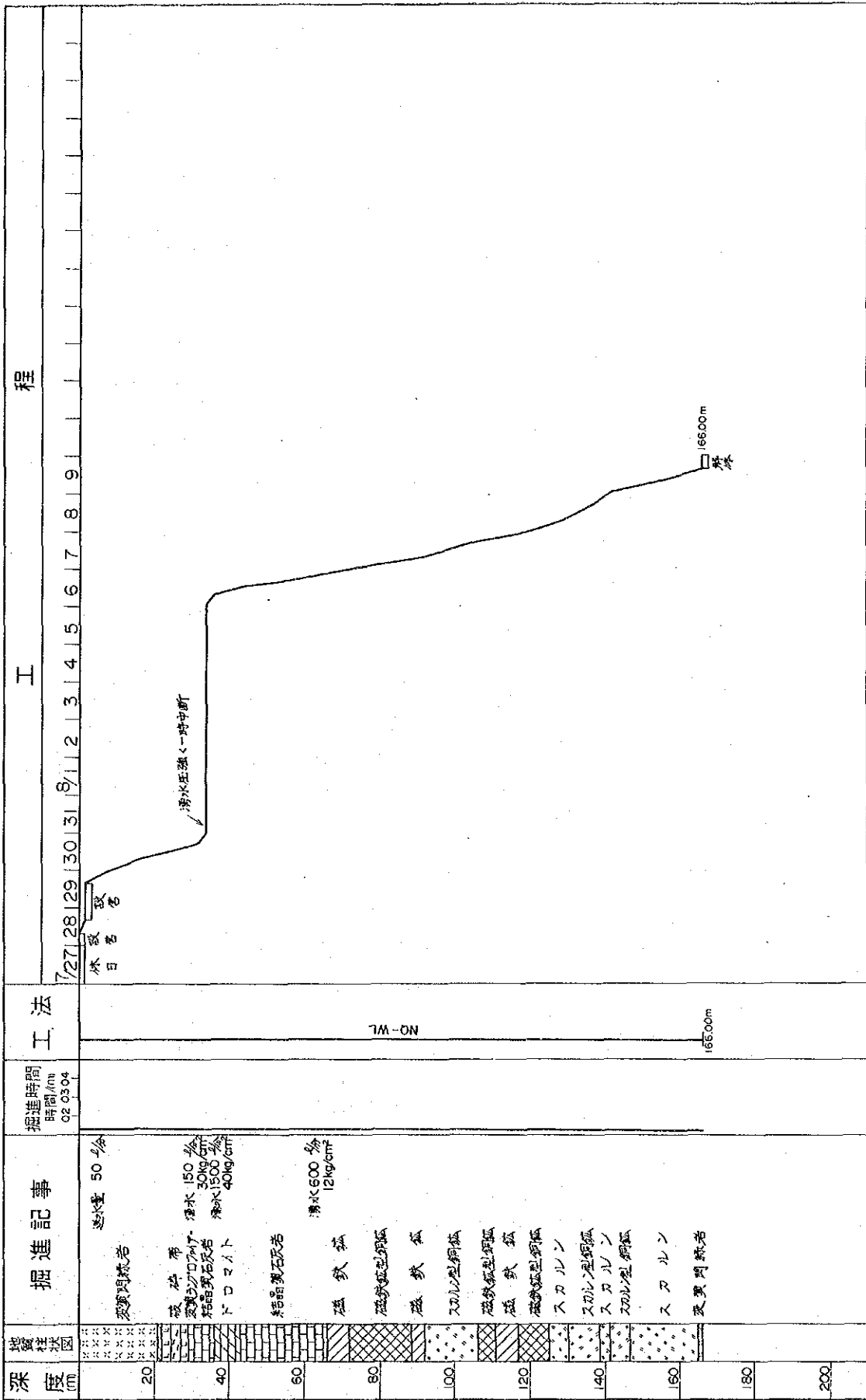
第3図(7) 孔別工程実績績

孔番 0221



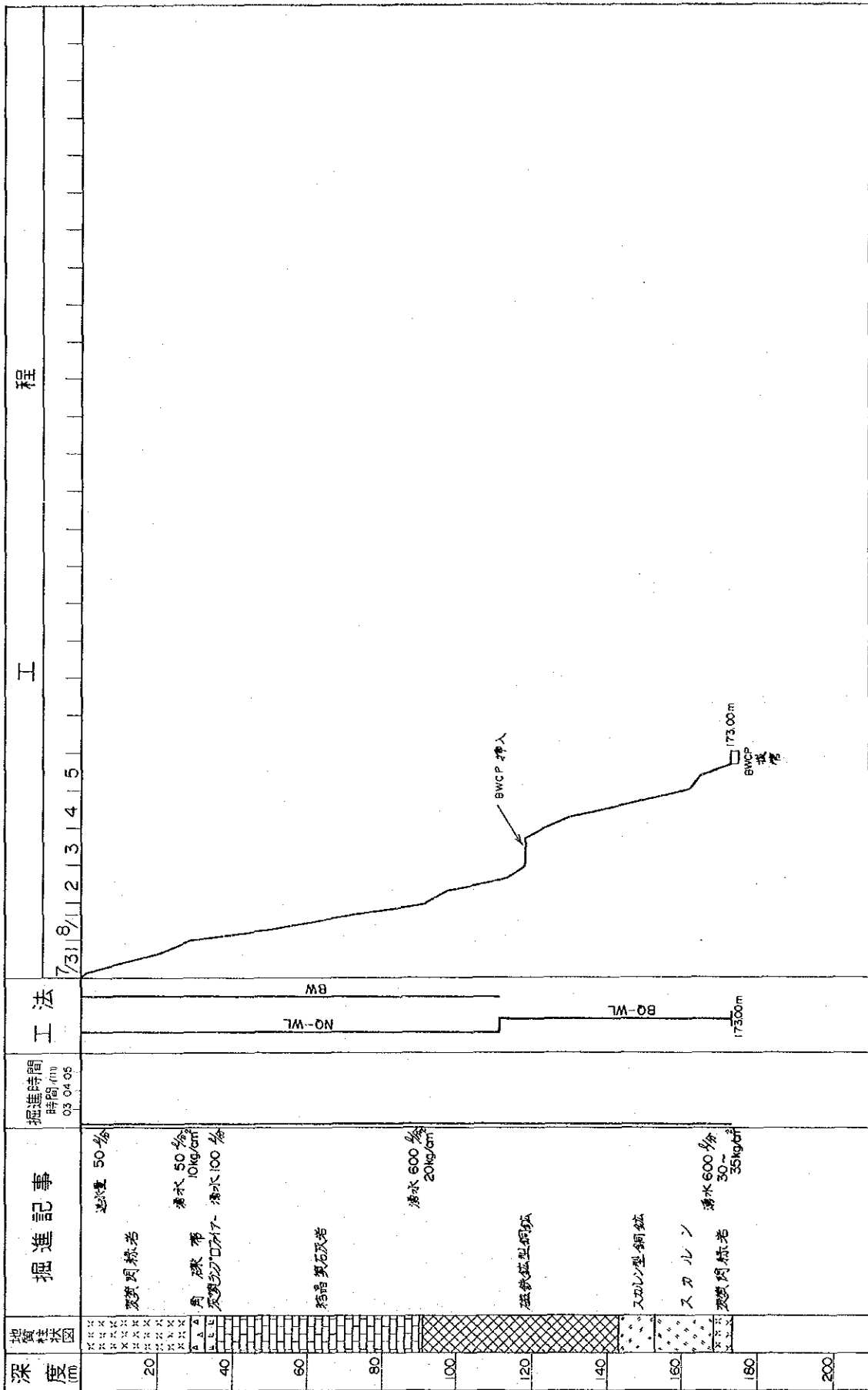
第3図(8) 孔別工程実績

孔番 0222



第3図(9) 孔別工程実績績

孔番 0223



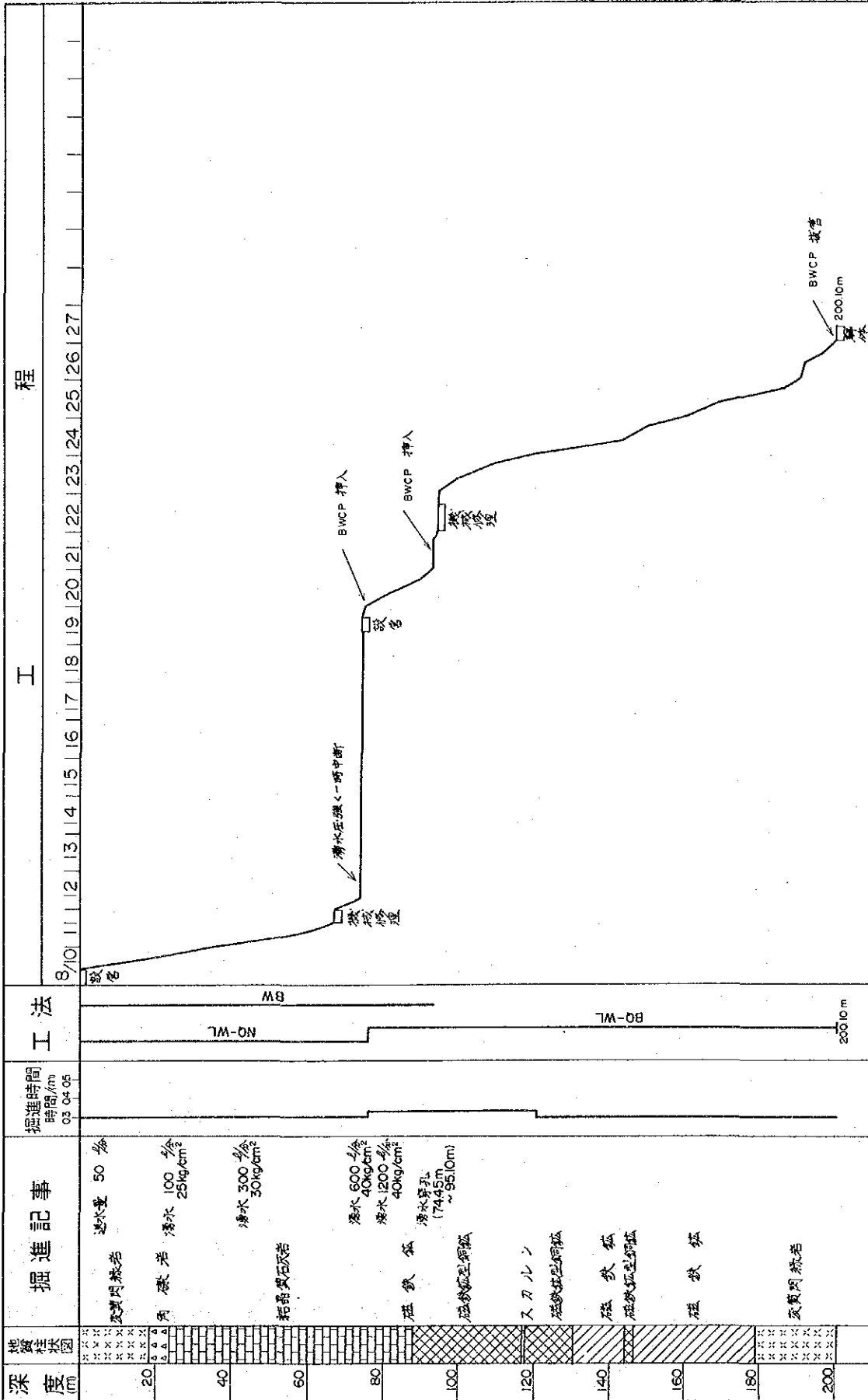
第3図(10) 孔別工程実績

孔番 0231

深度(m)	地層様相	掘進記事	掘進時間 時間/分	工法	工程
20	XXXXXX XXXXXX XXXXXX XXXXXX XXXXXX	灰質頁岩者 透量 50%	03 04 05	7M-ON 72.20m	
40	△△△△ △△△△ △△△△ △△△△	ランゴロファイア- 透量 13% 3kg/cm ² 角 礫 者 トロマイト			
60	 	スカル型鋼板 結晶質石灰岩 磁鉄型鋼板			
80	XXXXXX XXXXXX XXXXXX	スカルン			
100					
120					
140					
160					
180					
200					

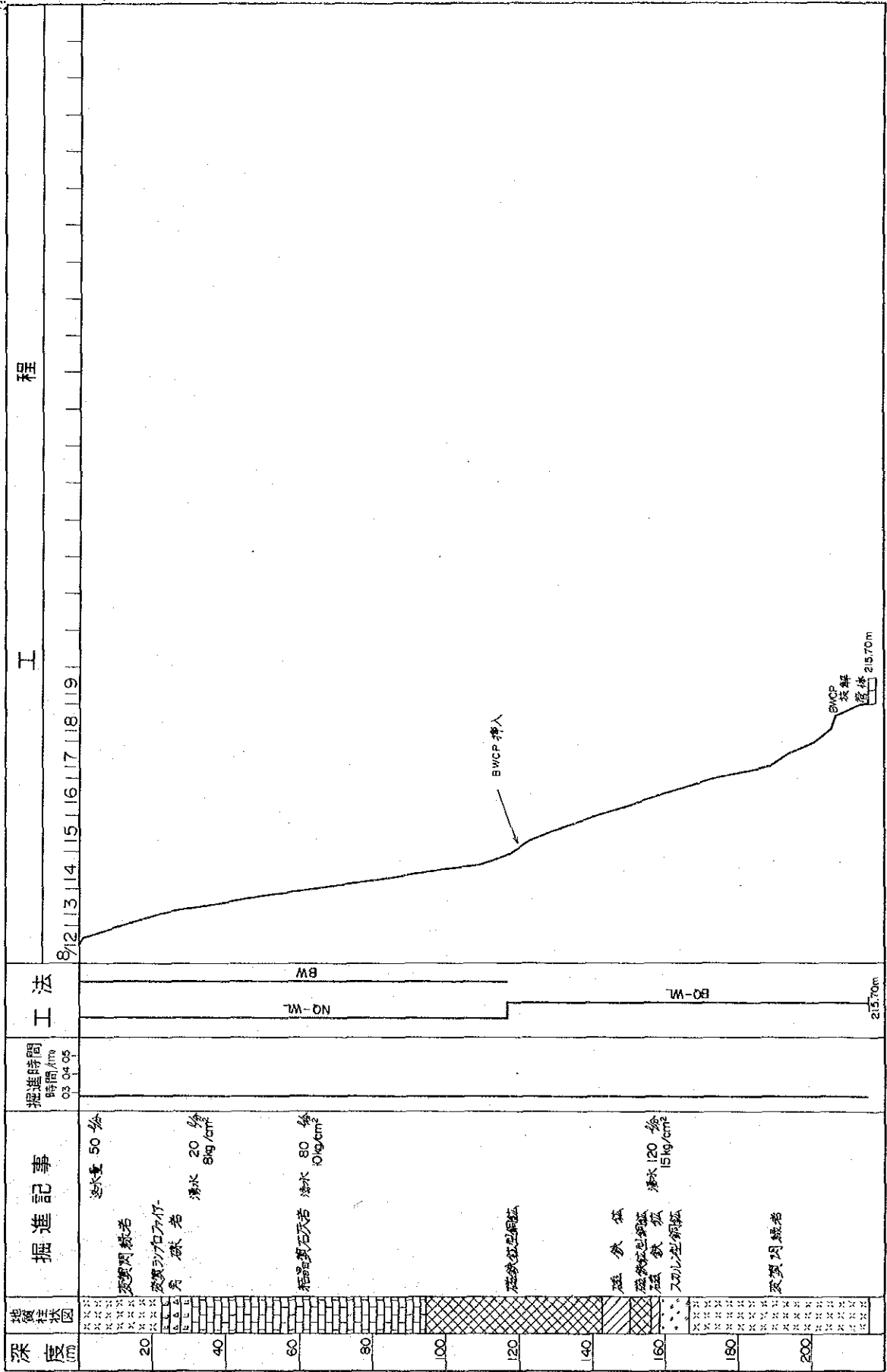
第3図(II) 孔別工程実績

孔番 0232



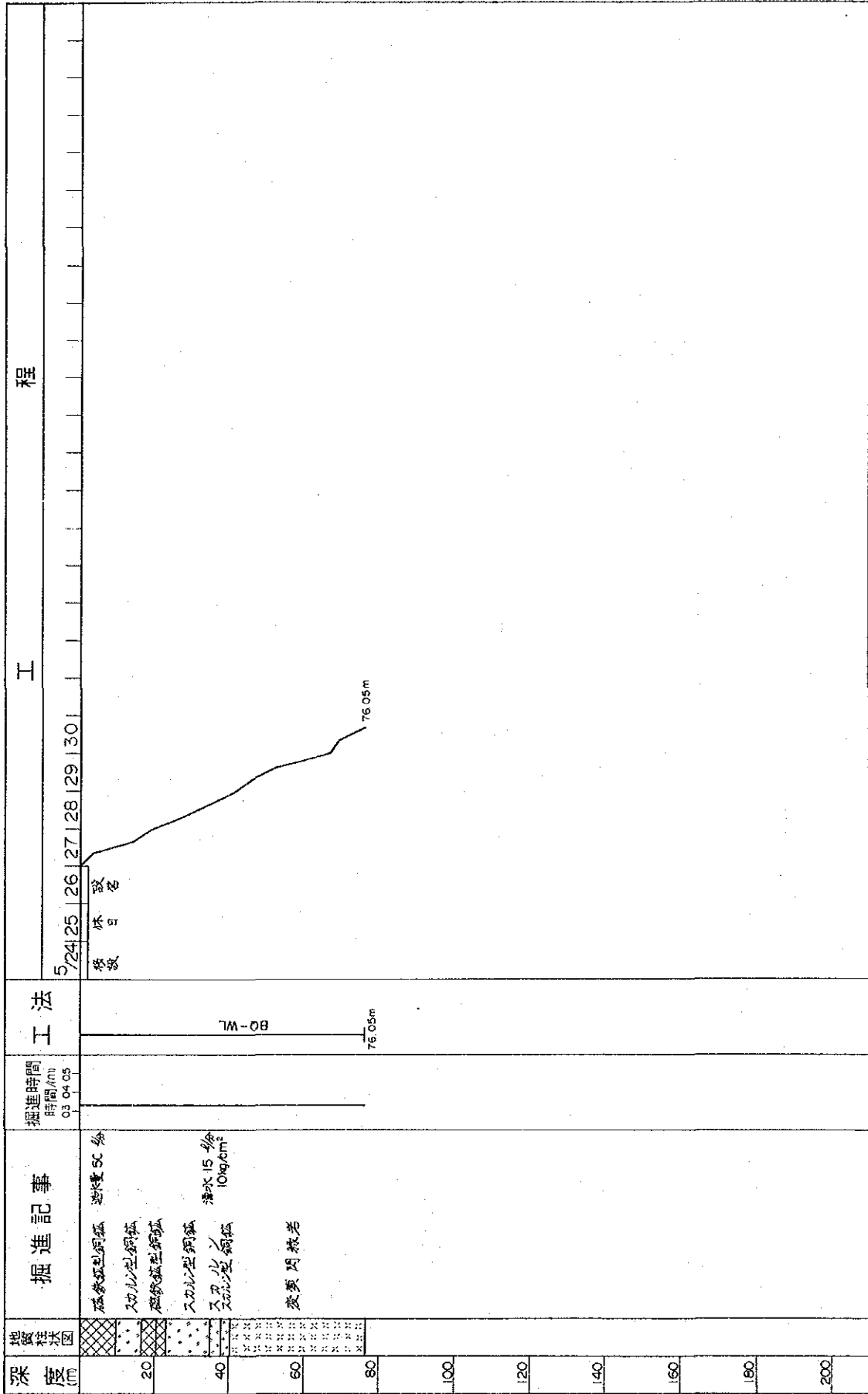
第3図(12) 孔別工程実績

孔番 0233



第3図(13) 孔別工程実績

孔番 0311



第3図(14) 孔別工程実績

孔番 0321

深度(m)	掘進記事	掘進時間 時間(h:m)	工法	工	程
20	硬砂 岩 透水率 50 % 交質閃緑岩 層 吹 10 %	03 04 05		5.30 3.1	
40					
60					
80					
100					
120					
140					
160					
180					
200					

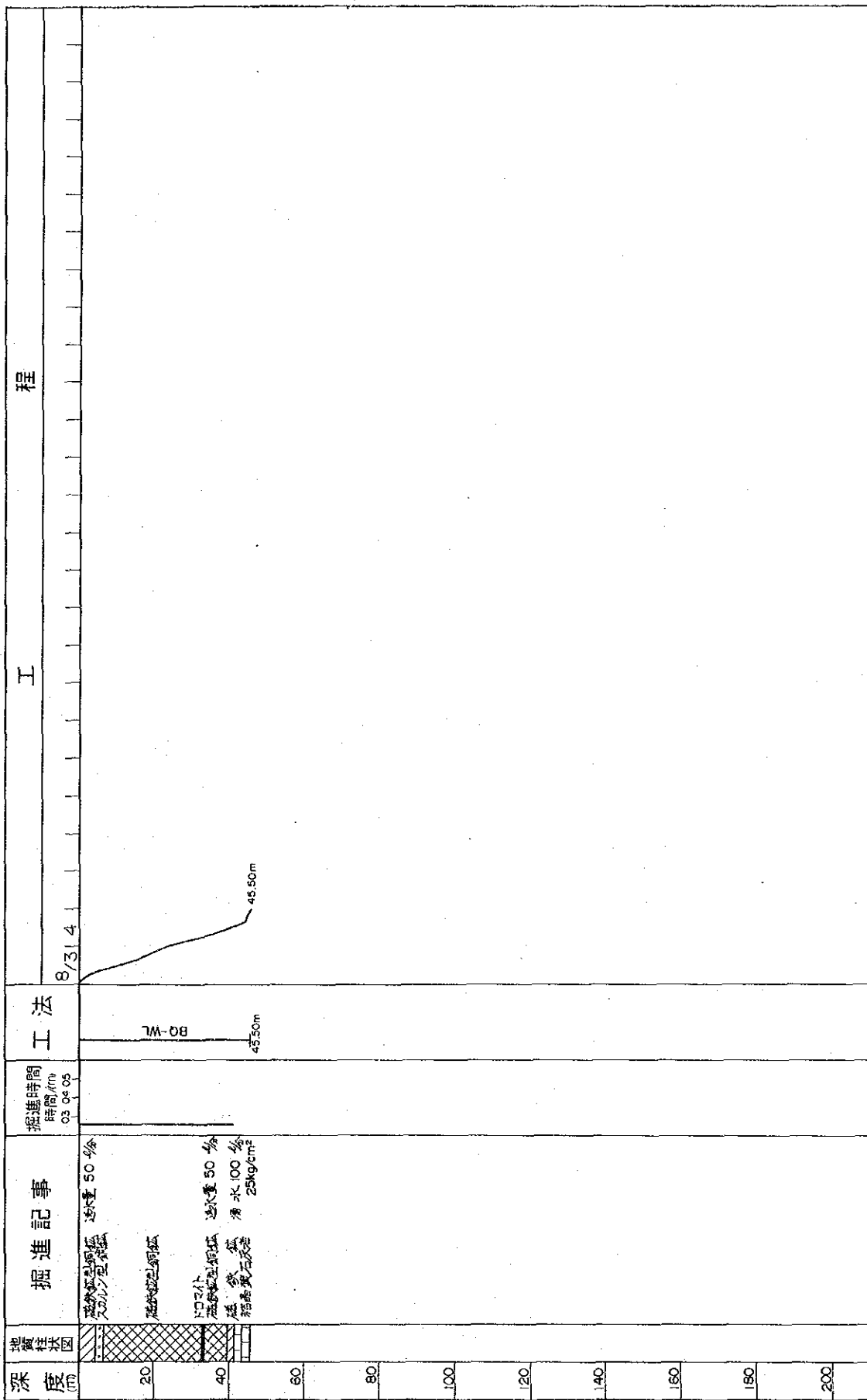
第3図(15) 孔別工程実績

孔番 0411

深度(m)	掘進記事	掘進時間 時間(m)	工法	工	程
20	磁鉄、磁鉄質砂、磁鉄質砂、スカルン、スカルン、灰質閃緑岩	03 04 05	BQ-WL	730	
40				31	
60				18	
80				12	
100				8	
120				3	
140				0	
160					
180					
200					

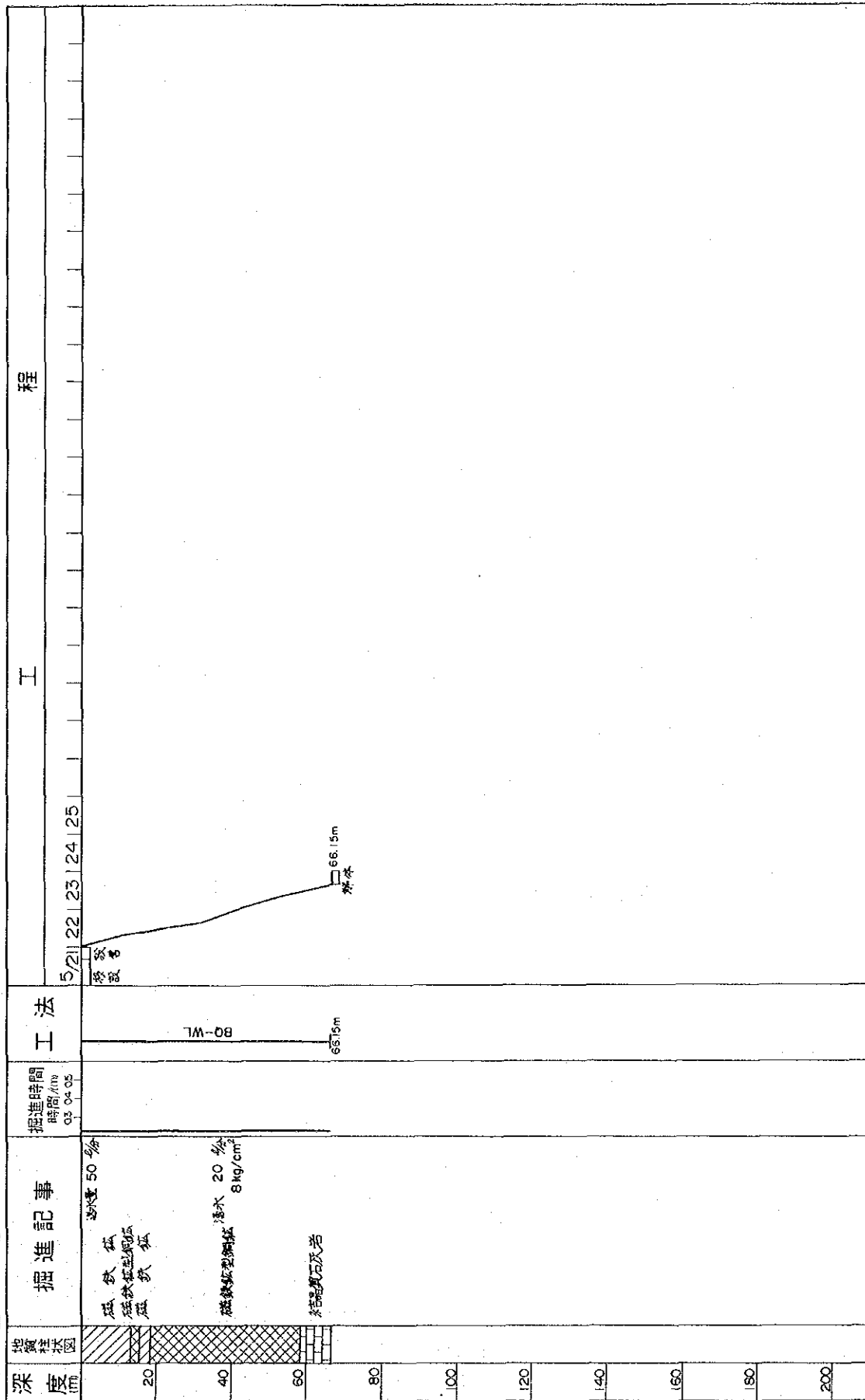
第3図(16) 孔別工程実績

孔番 0421



第3図(17) 孔別工程実績

孔番 0511



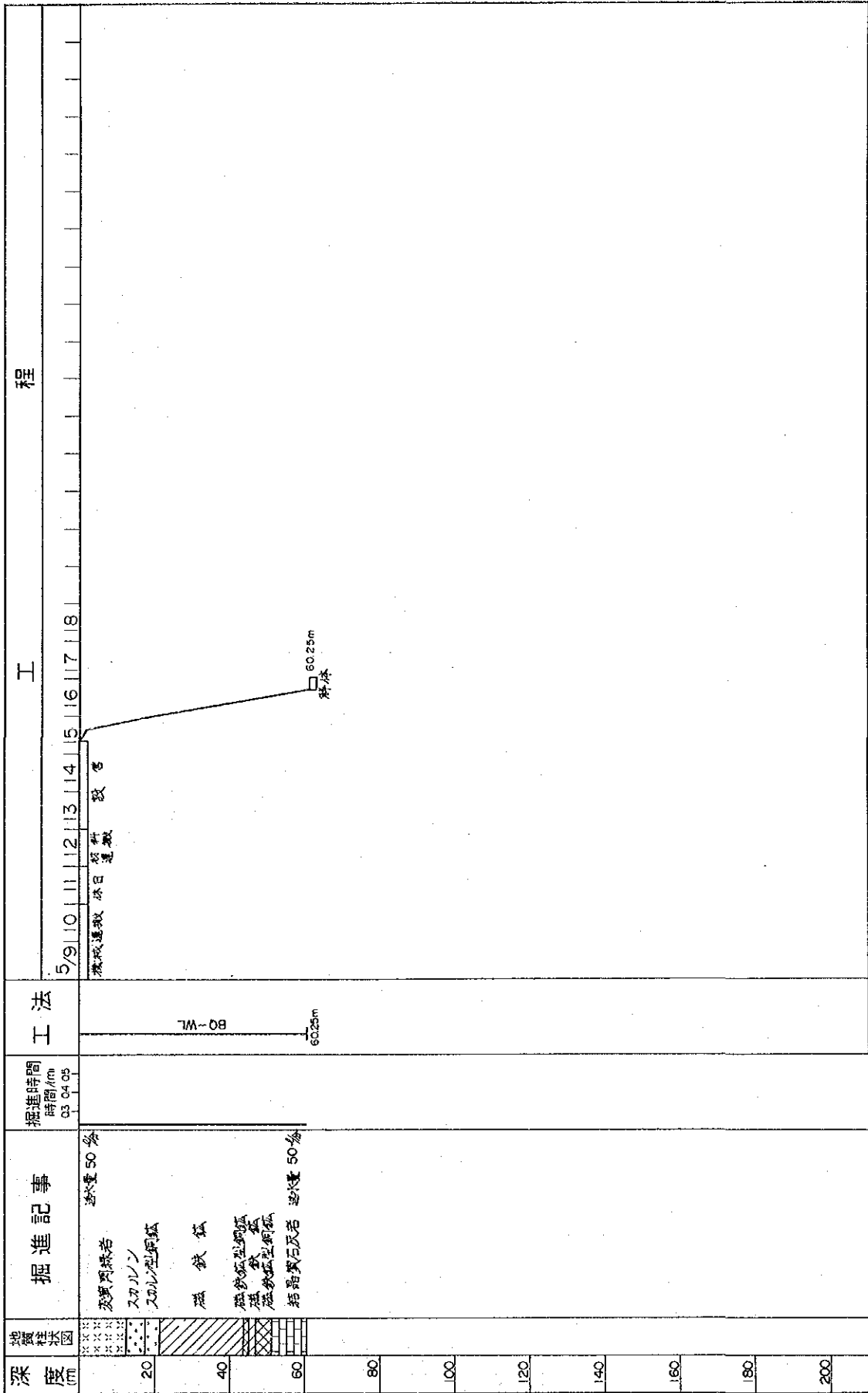
第3図(18) 孔別工程実績

孔番 0711

深度 (m)	掘進記事	掘進時間 時間(m)	工法	工程	
0 - 20	変質閃緑岩 又 カルシ 磁 鉄 鉱	03 04 05	BO-WL 63.80m	5/7 18 19 20 21 22	
20 - 40	磁鉄鉱 50%			5/18 休 日 5/19 設 営	
40 - 60	磁鉄鉱 50%				
60 - 80	磁鉄鉱 50%				
80 - 100	磁鉄鉱 50%				
100 - 120	磁鉄鉱 50%				
120 - 140	磁鉄鉱 50%				
140 - 160	磁鉄鉱 50%				
160 - 180	磁鉄鉱 50%				
180 - 200	磁鉄鉱 50%				

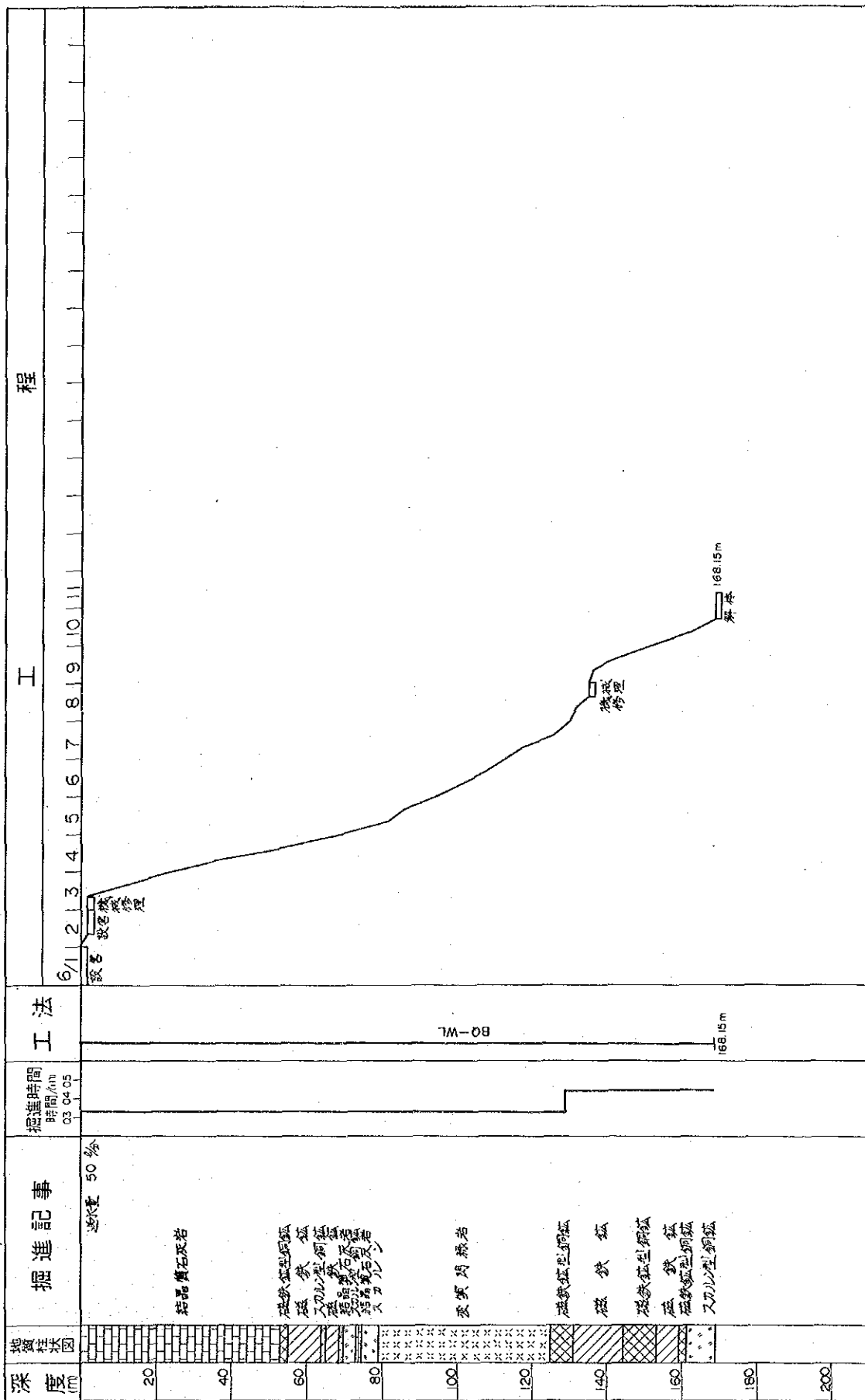
第3図(19) 孔別工程実績

孔番 0811



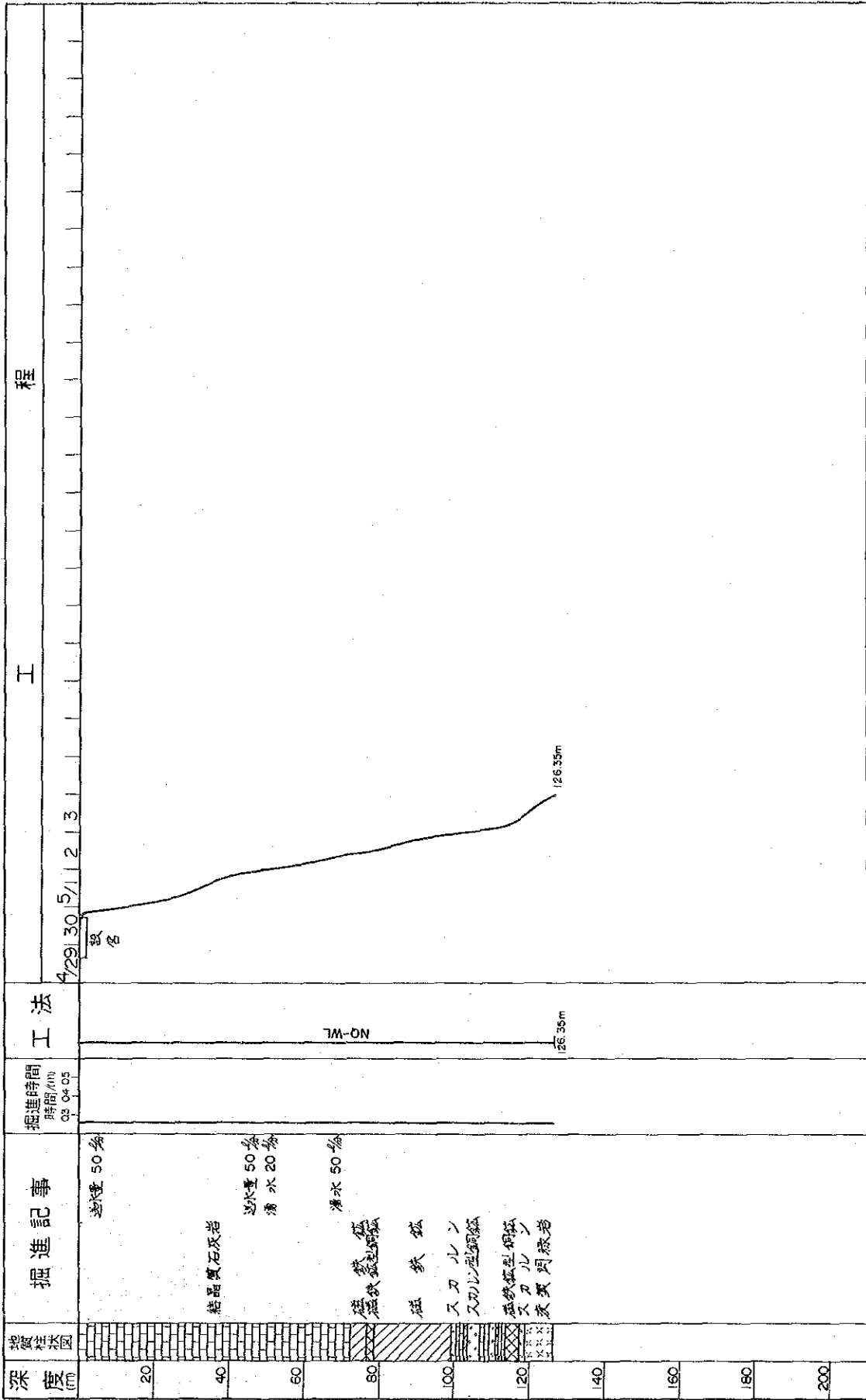
第3図(20) 孔別工程実績

孔番 0911



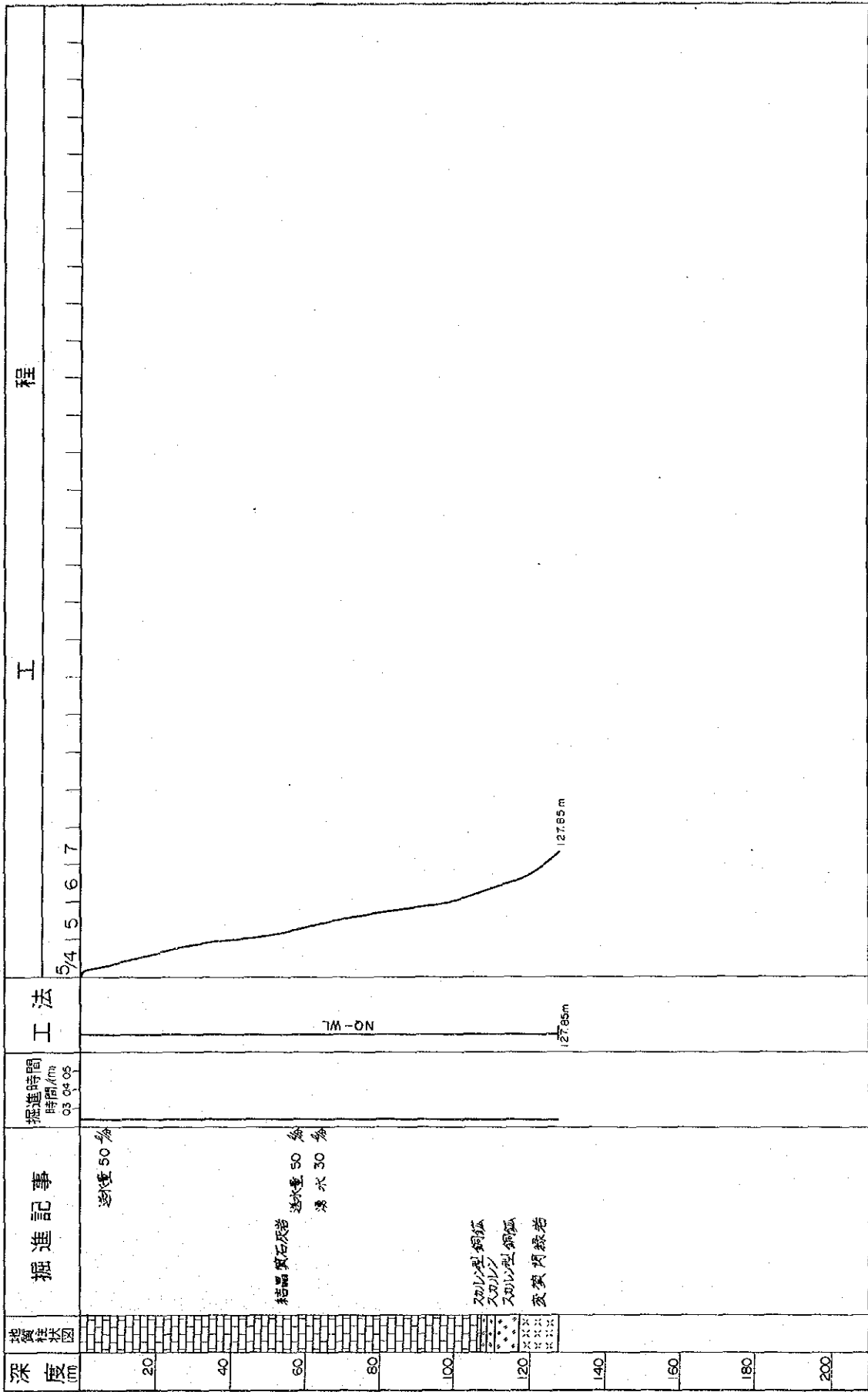
第3図(21) 孔別工程実績

孔番 0912



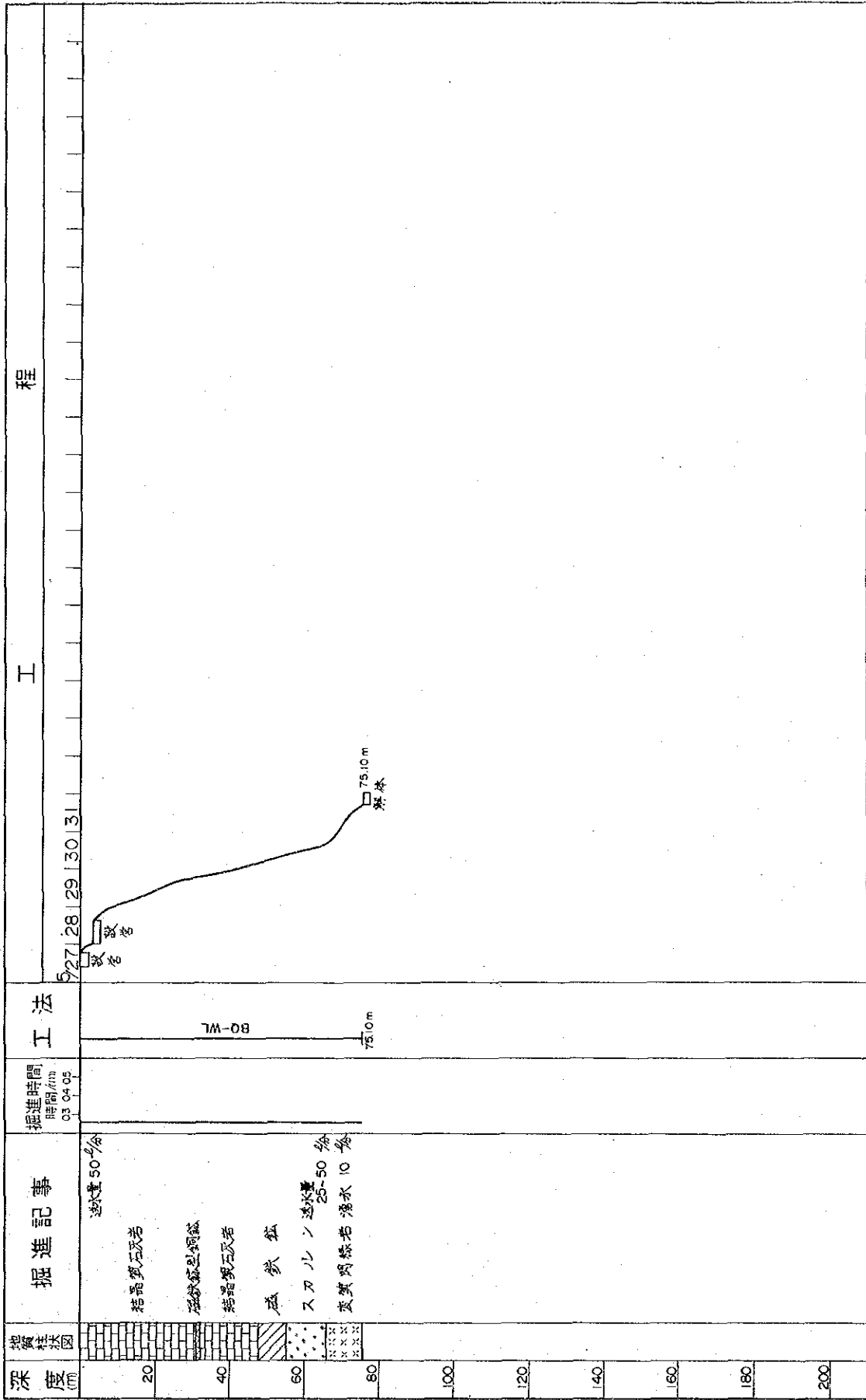
第3図(22) 孔別工程実績

孔番 0913



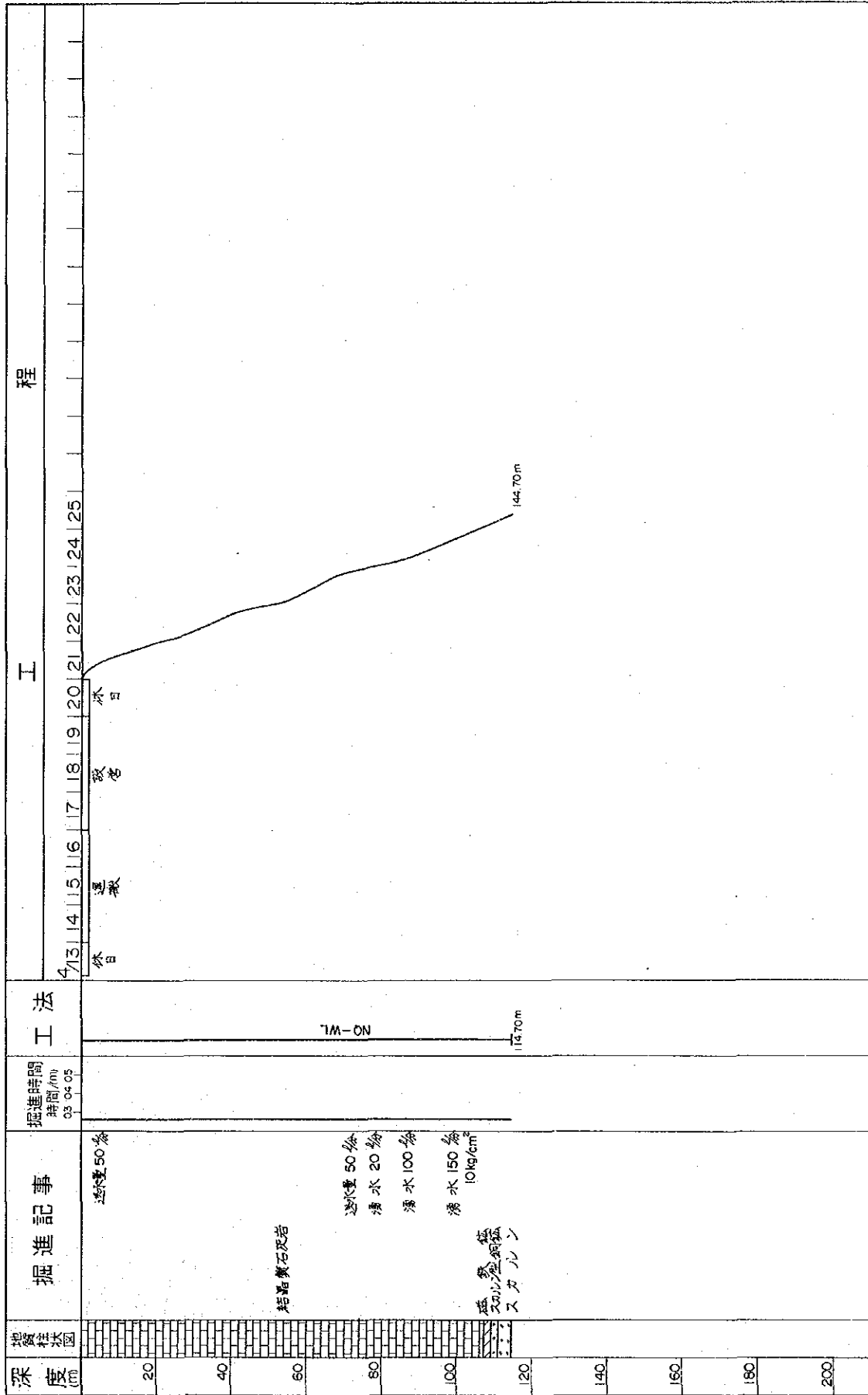
第3図(23) 孔別工程実績

孔番 0921



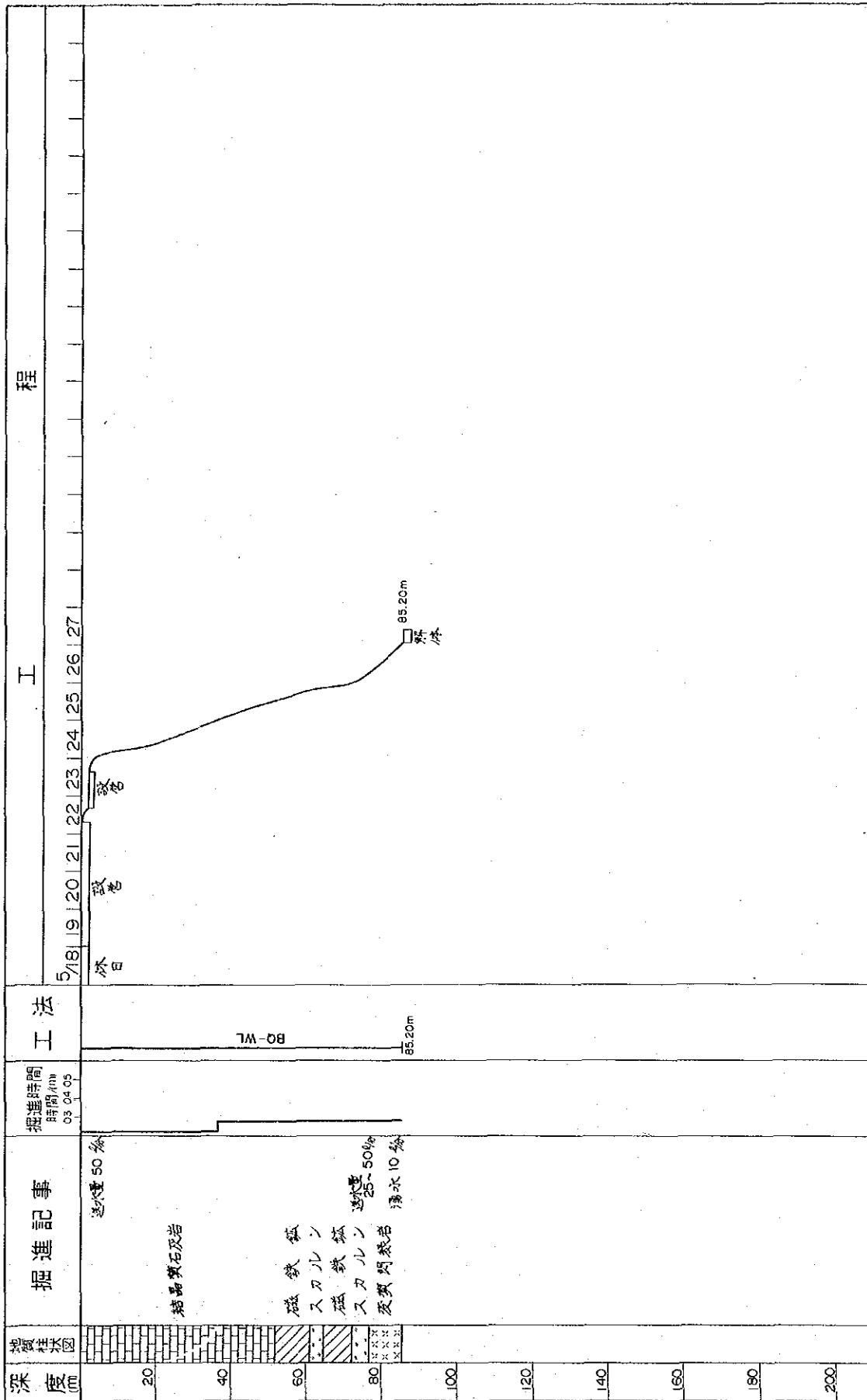
第3図(25) 孔別工程実績

孔番 0923



第3図(26) 孔別工程実績績

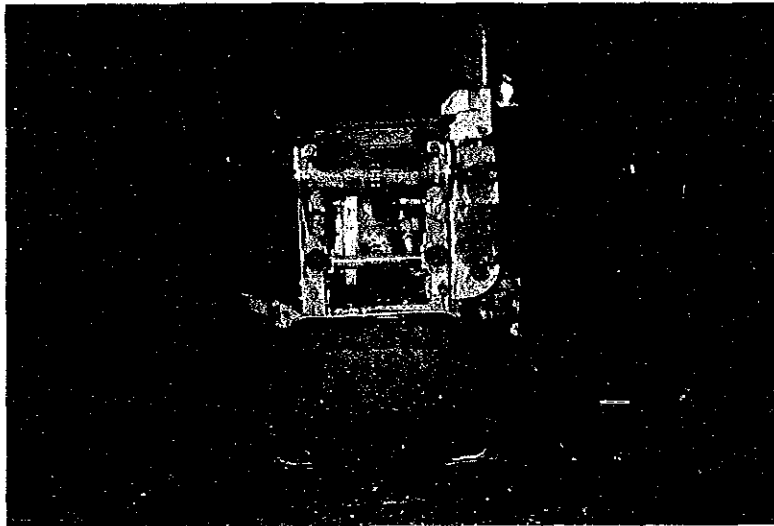
孔番 0931



工 事 写 真



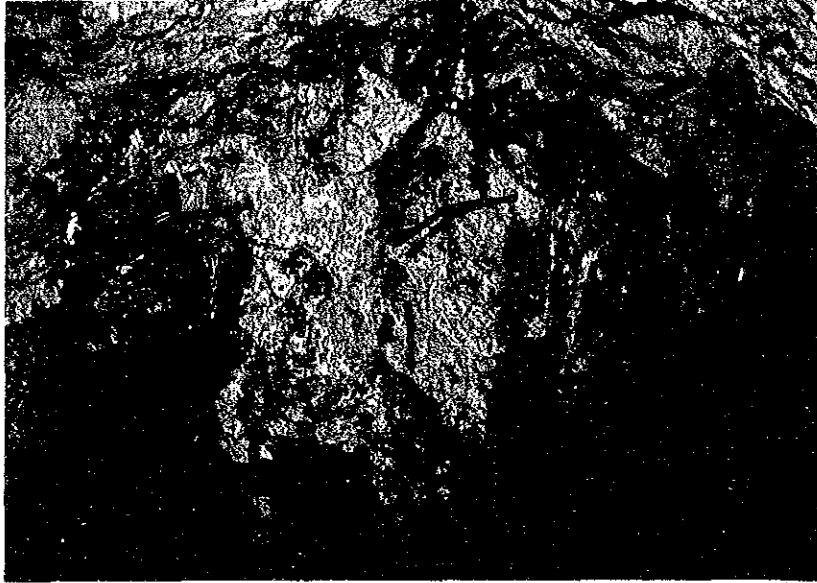
坑道調査分岐



ズリ取り機 (650Bコンベアーローダー)



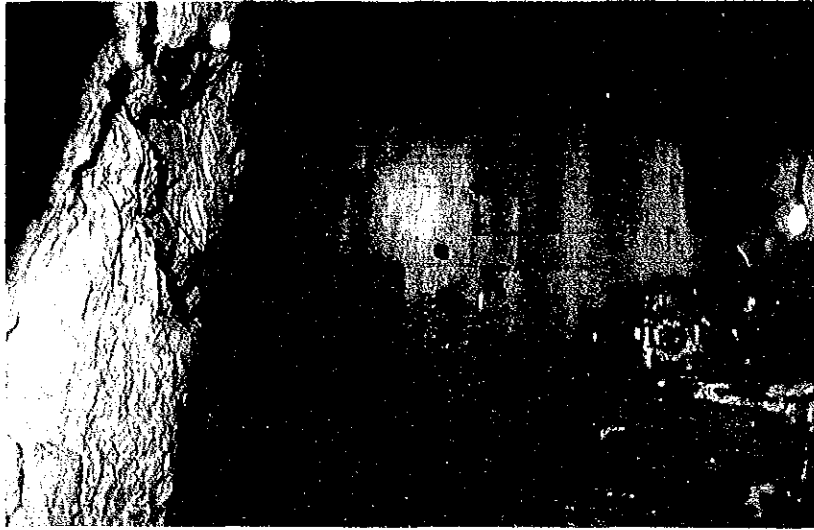
排水側溝



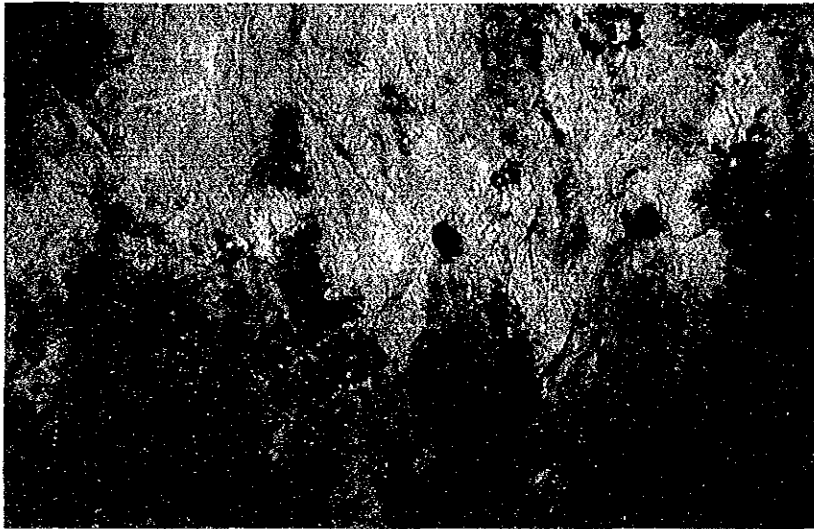
高圧水出水箇所（グラウト準備中）



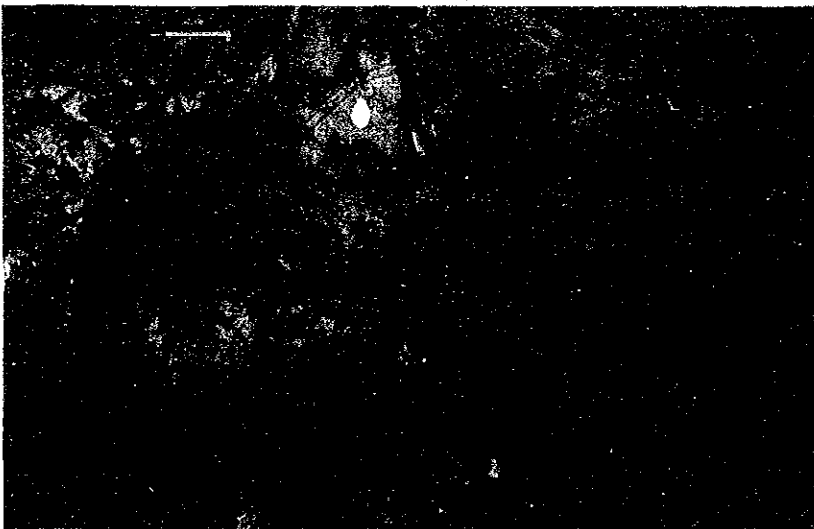
グラウト工実施中



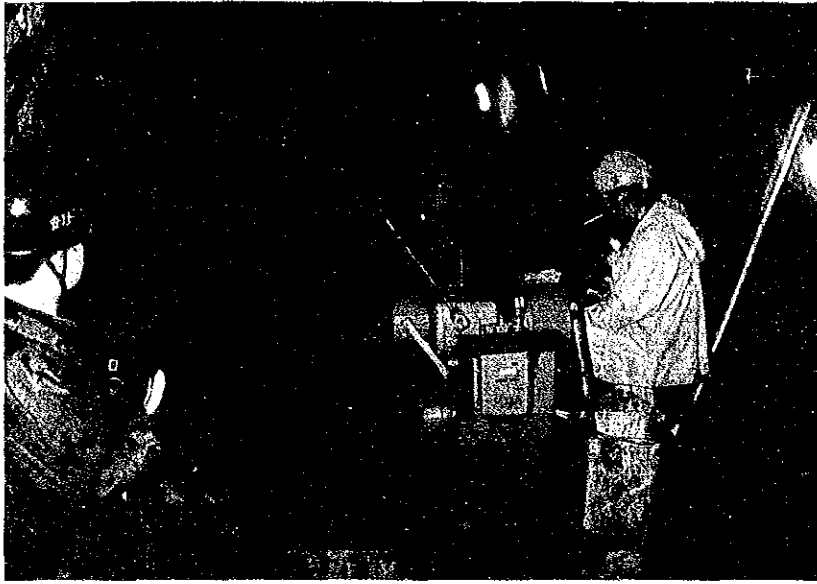
コンクリート壁（カバーロック）
を通し先進ボーリング作業中



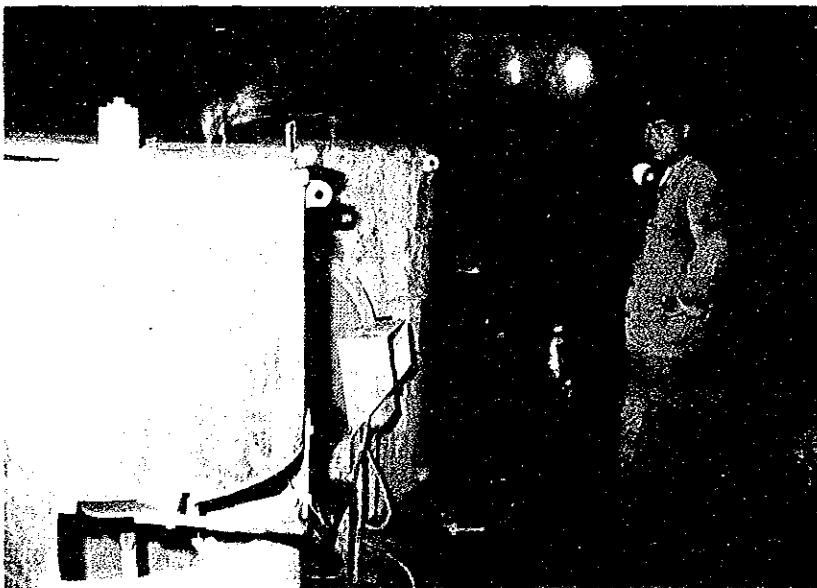
コンクリート壁発破後
実施した先進ボーリング孔



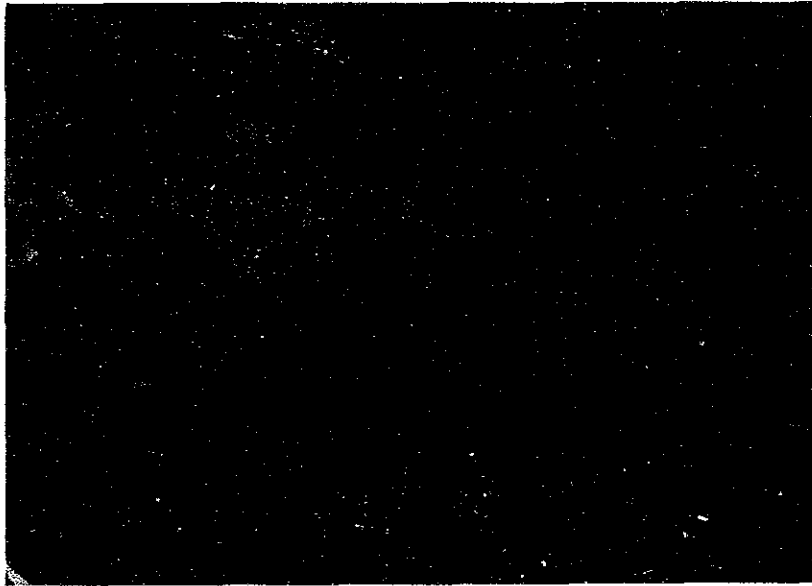
グラウト後の出水箇所発破状況



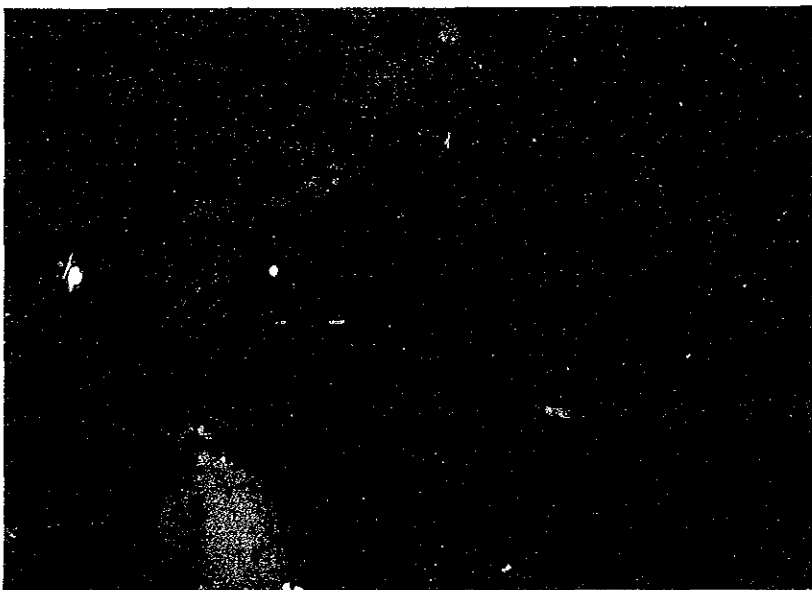
グラウトポンプ



グラウトミキサー



ボーリング室 No. 1



ボーリング室 No. 2



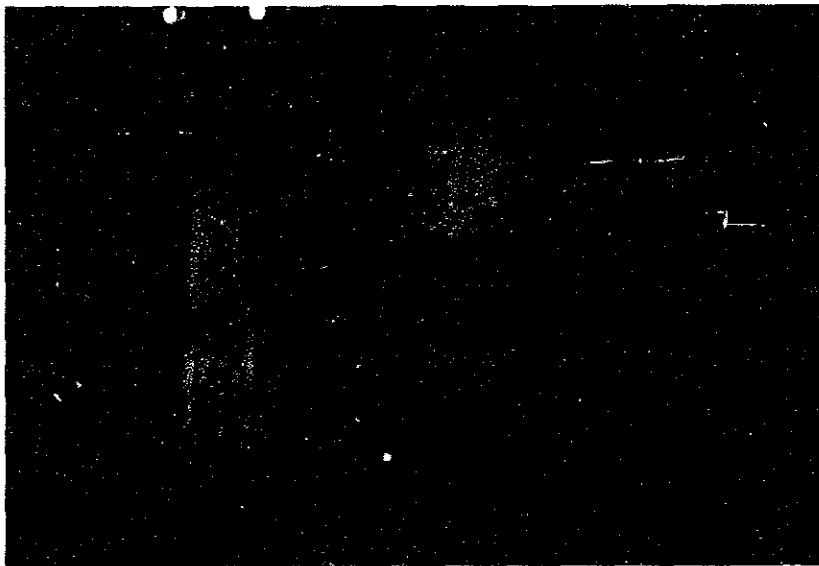
坑道地質調查



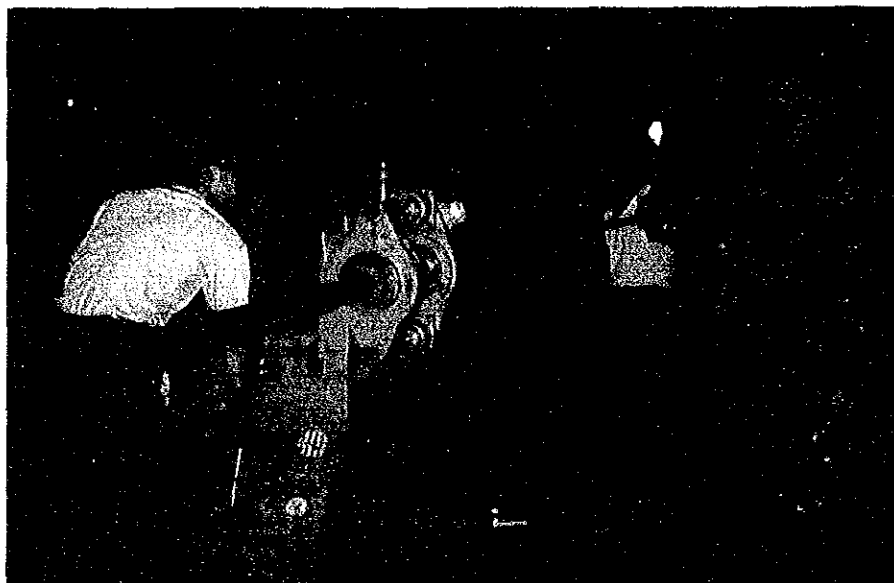
坑道地質調查



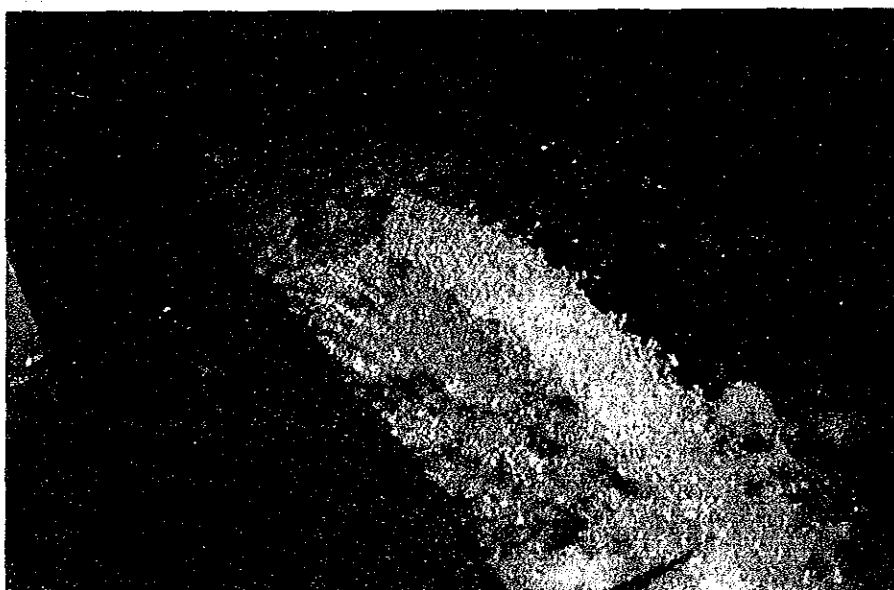
ボーリング設営作業



ボーリング掘進作業



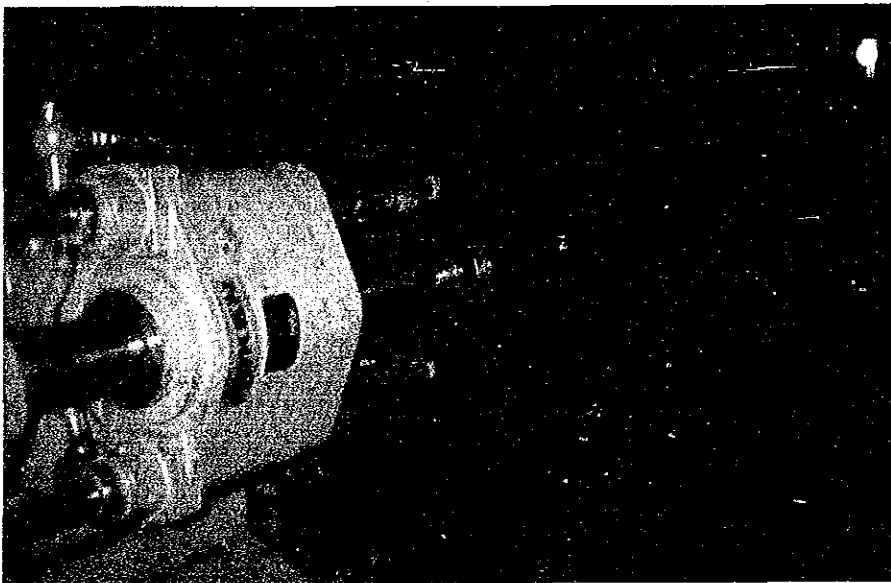
ボーリング掘進作業



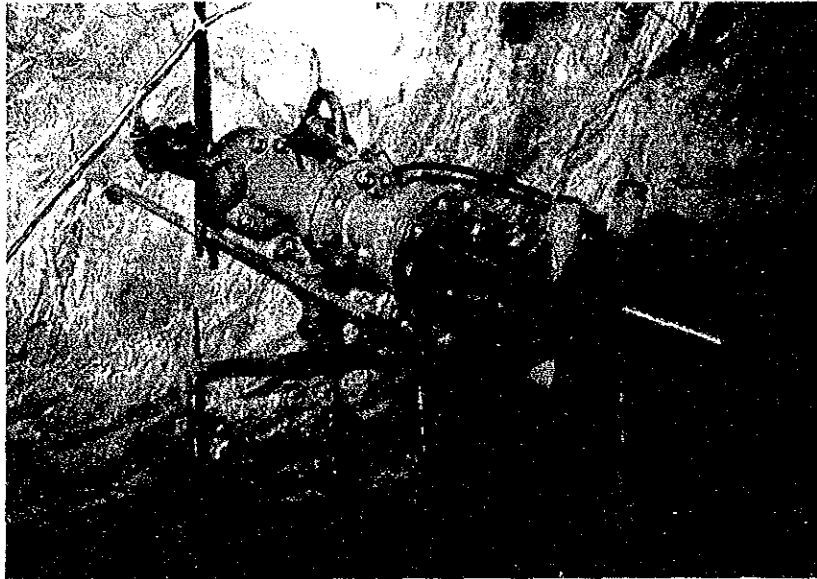
高圧湧水出水状況



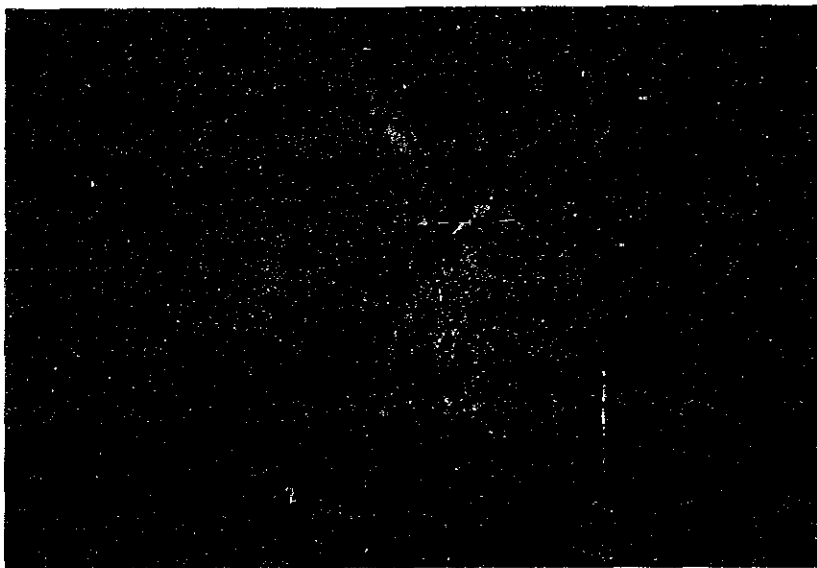
口元パッカー設置状況



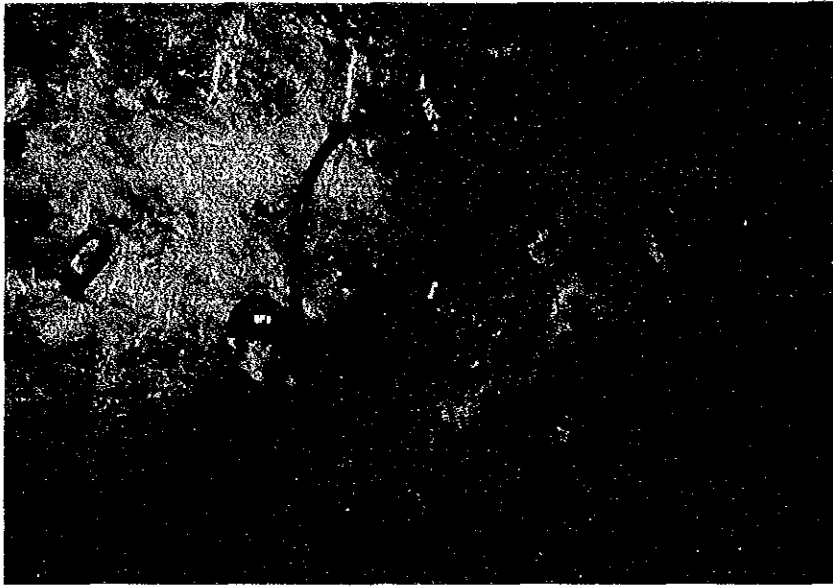
ボーリング掘進作業



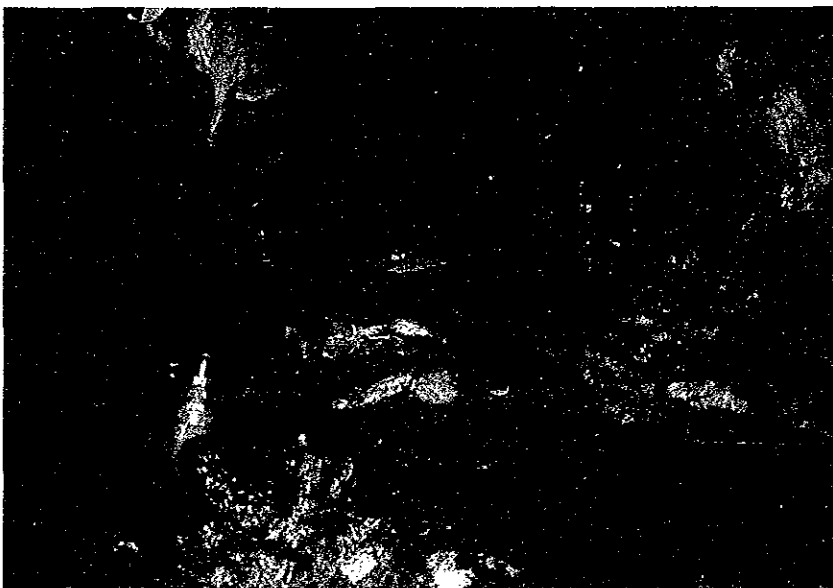
ブリベンダー装置



ブリベンダー取付掘進作業



止 水 作 業



止 水 作 業



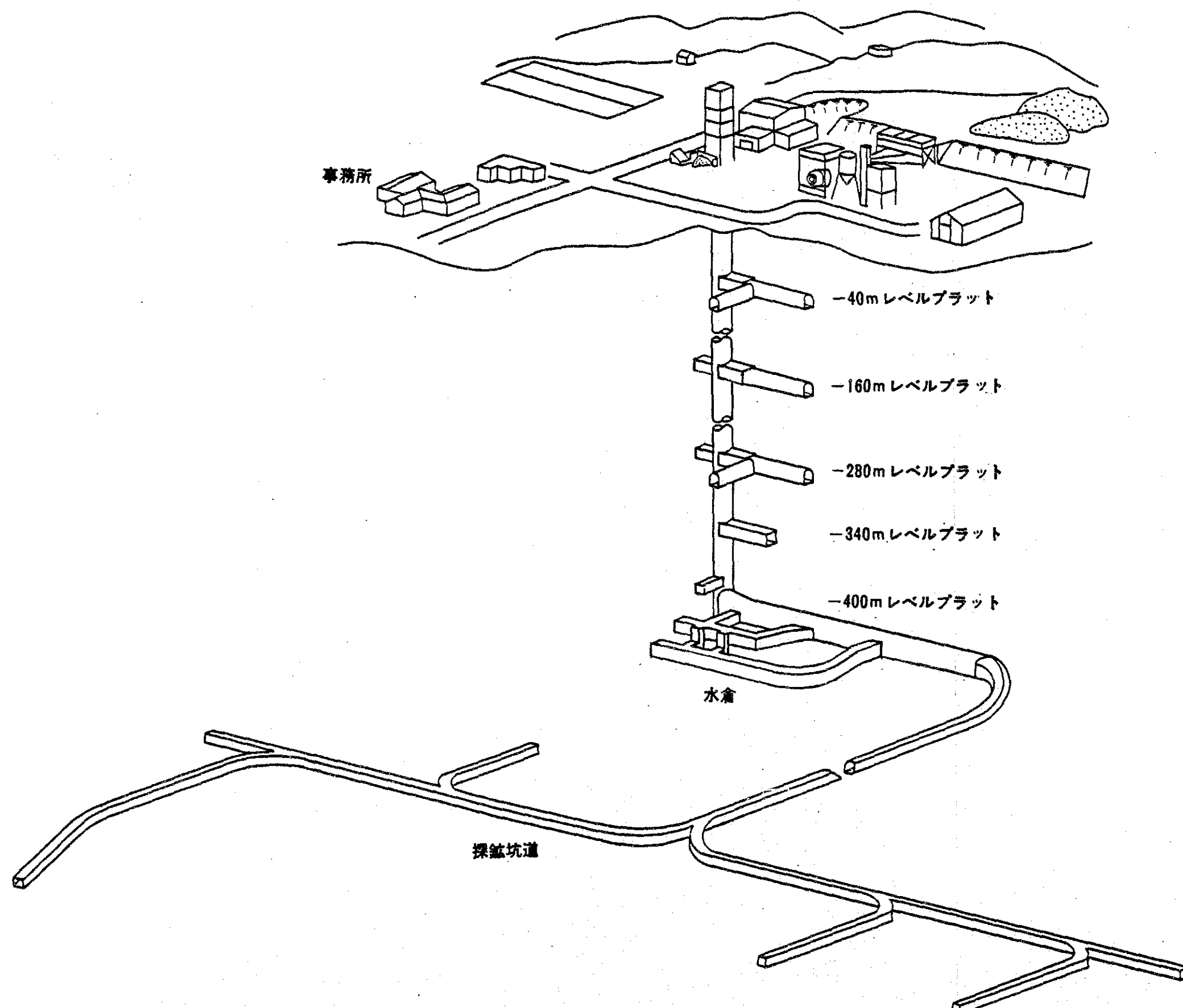
コア鑑定



コア鑑定

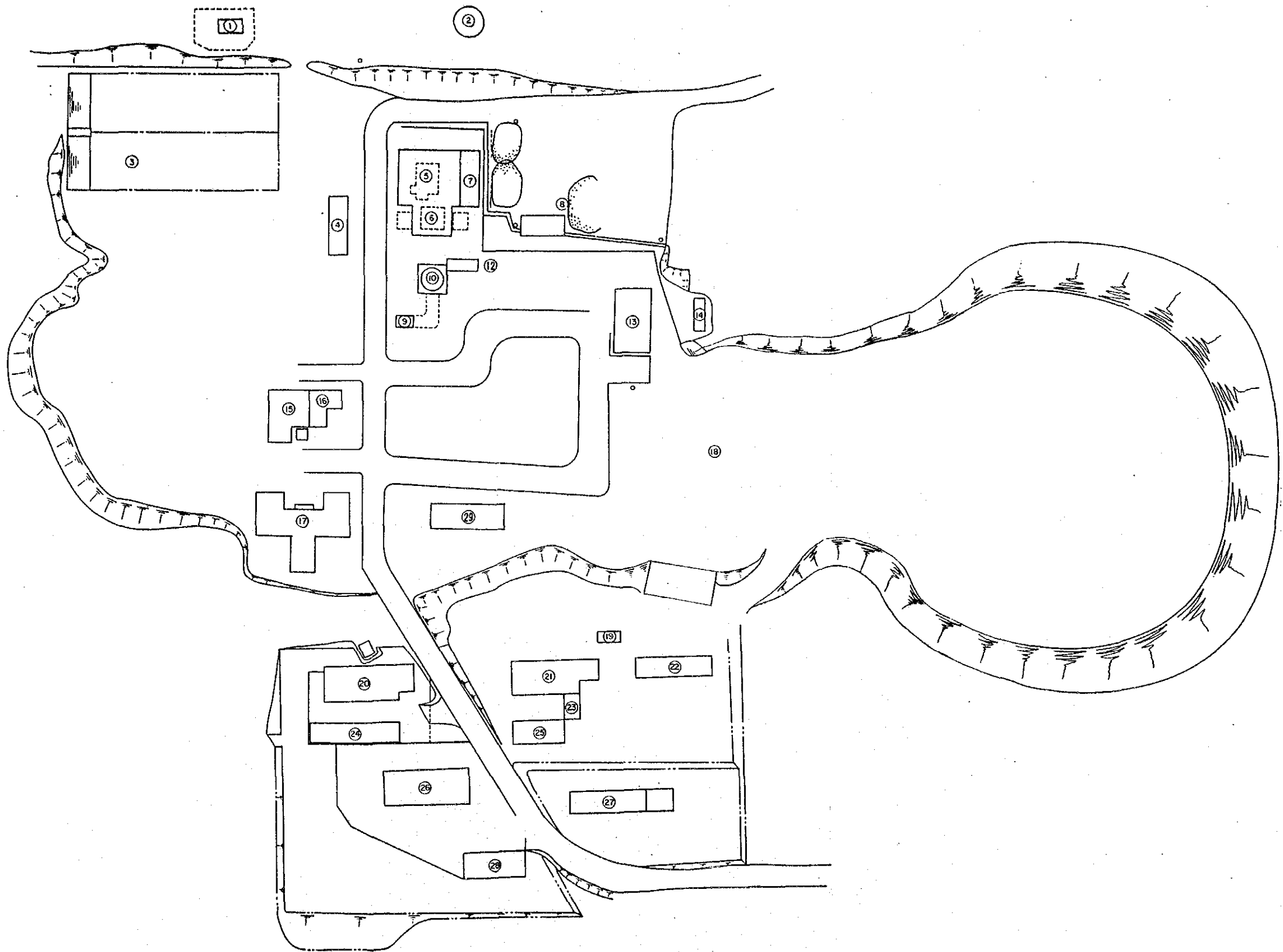
Ⅶ 付 属 図 面

1. 立坑・坑道計画全体概要図
2. 敷地配置図
3. 巻上設備全体配置図
4. 坑道調査・ボーリング調査位置図
5. ボーリング室
6. 坑道掘削施工図
7. レールジャンボ外形図
8. 650型ローダー外形図
9. 単線系統図

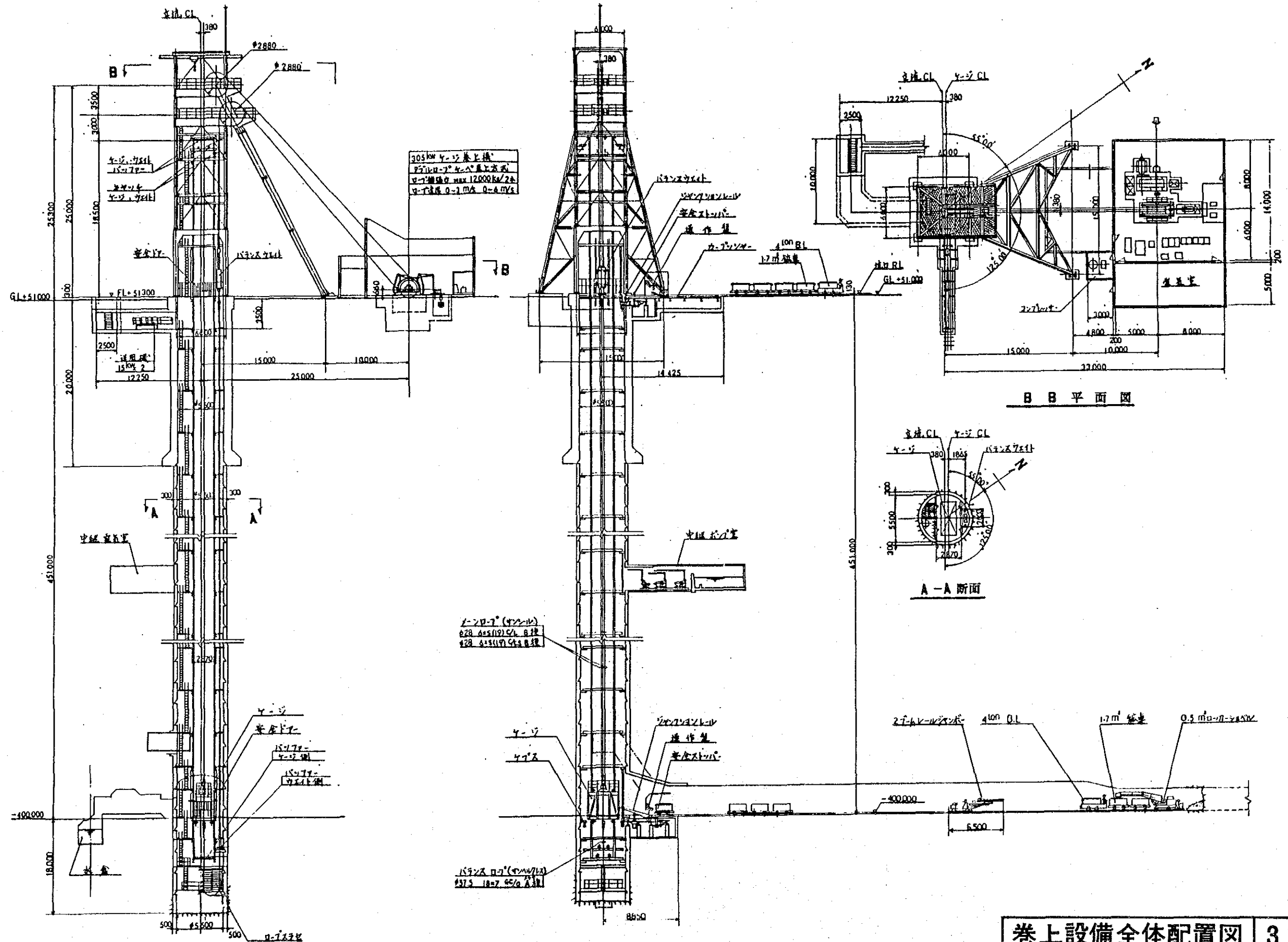


立坑・坑道計画全体概要図 1

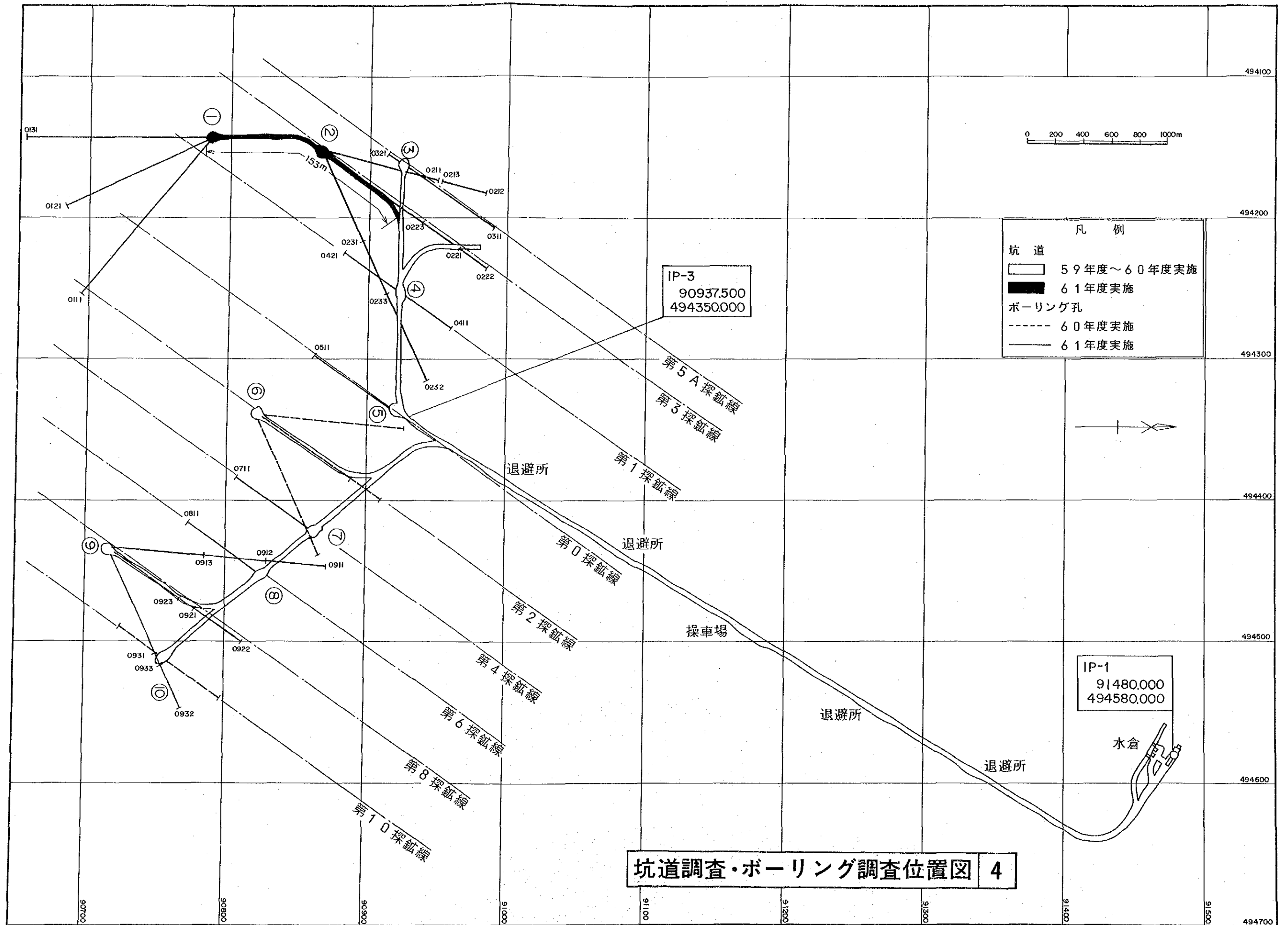
- ① 火薬庫
- ② 原水タンク
- ③ 沈澱池
- ④ 作業者休憩所
- ⑤ 主巻上機
- ⑥ スカホード巻上機
- ⑦ 配電室
- ⑧ 骨材置場
- ⑨ 非常人道
- ⑩ 立坑
- ⑫ 操車設備操作室
- ⑬ セメント倉庫
- ⑭ 便所
- ⑮ コンプレッサー室
- ⑯ 主受配電室
- ⑰ 事務室
- ⑱ 研捨場
- ⑲ 便所
- ⑳ 機械修理室
- ㉑ 浴場
- ㉒ 採鉱事務室
- ㉓ ボイラー室
- ㉔ 加工場
- ㉕ 乾燥室
- ㉖ 倉庫
- ㉗ 運転修理隊事務室
- ㉘ 木材倉庫
- ㉙ 調整員室・充電室



敷地配置図 2



巻上設備全体配置図 3

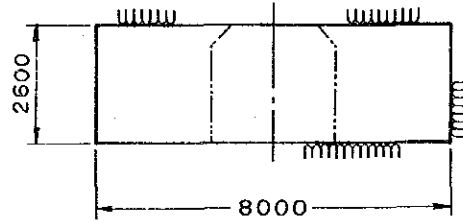


凡 例

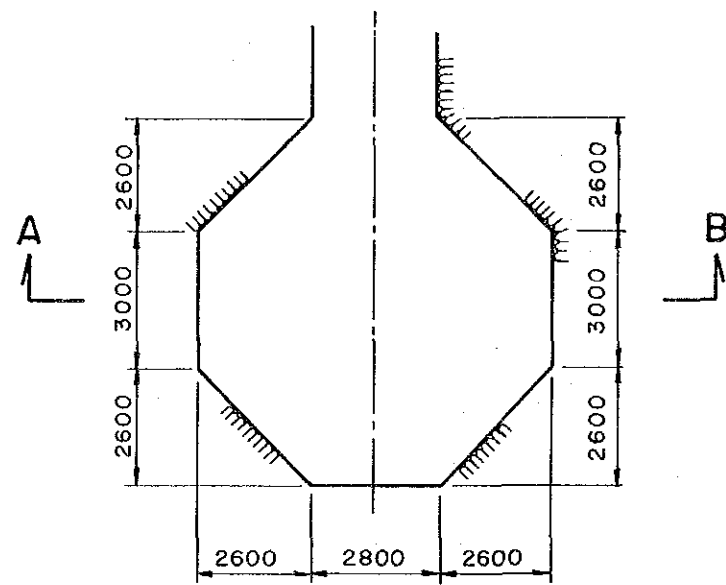
坑 道	
59年度～60年度実施	— (thin solid line)
61年度実施	— (thick solid line)
ボーリング孔	
60年度実施	- - - (dashed line)
61年度実施	— (solid line)

坑道調査・ボーリング調査位置図 4

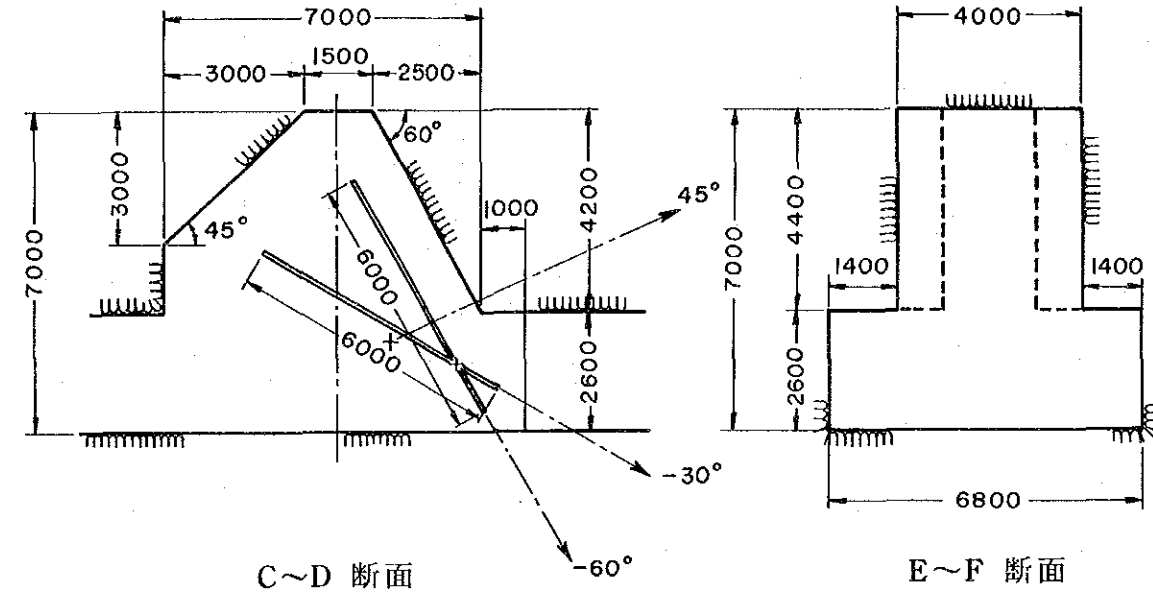
水平穿孔ボーリング室 (I)
(No. 1)



A~B 断面

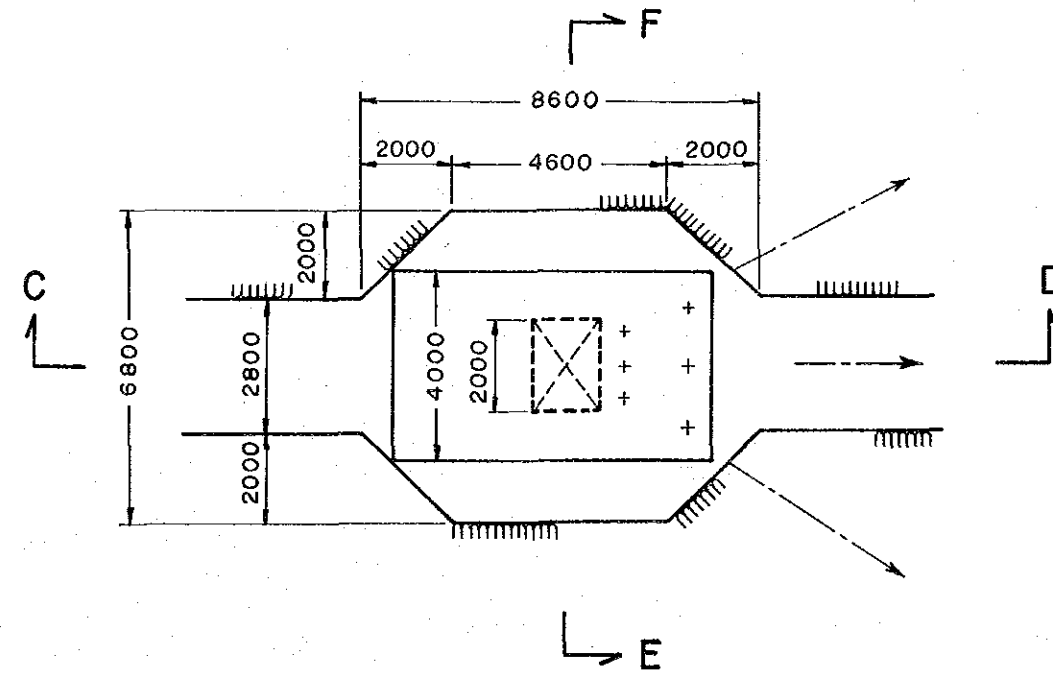


上下向穿孔ボーリング室 (II)
(No. 2)

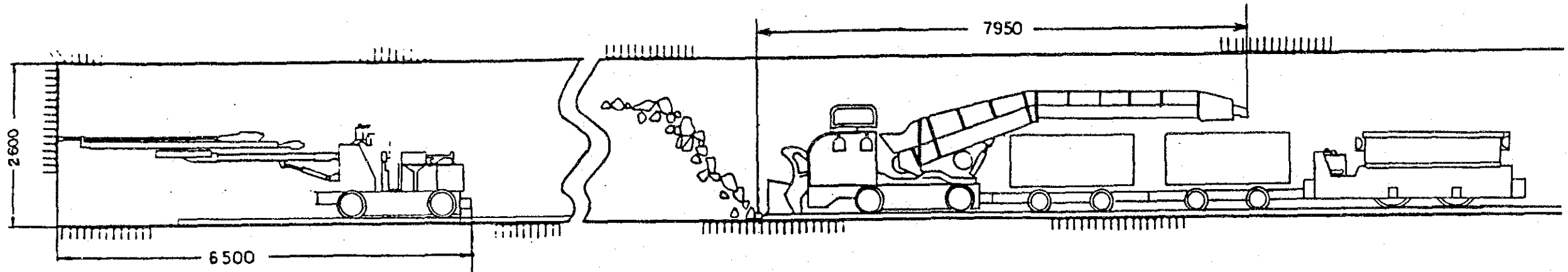


C~D 断面

E~F 断面

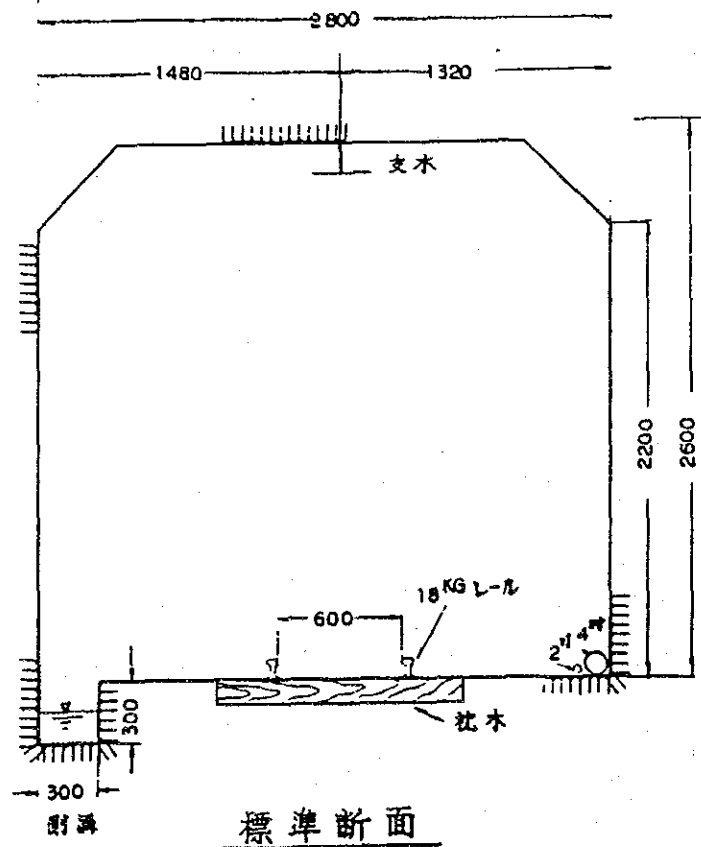


掘進機械配置図

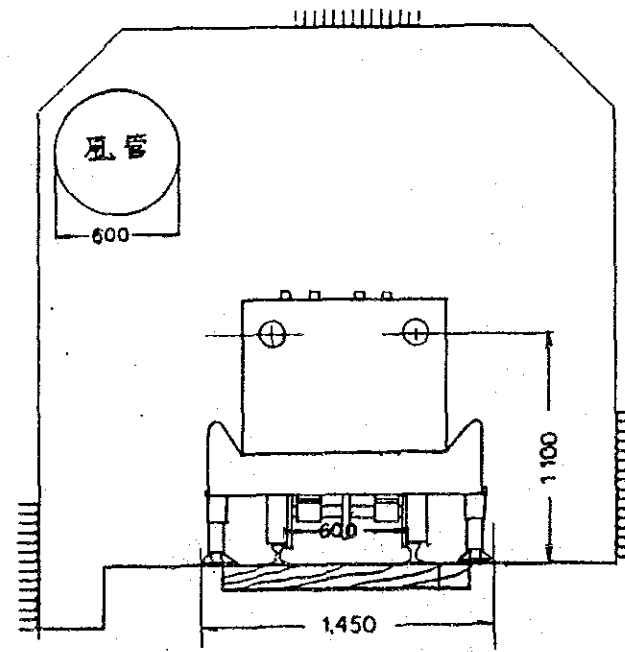


穿孔

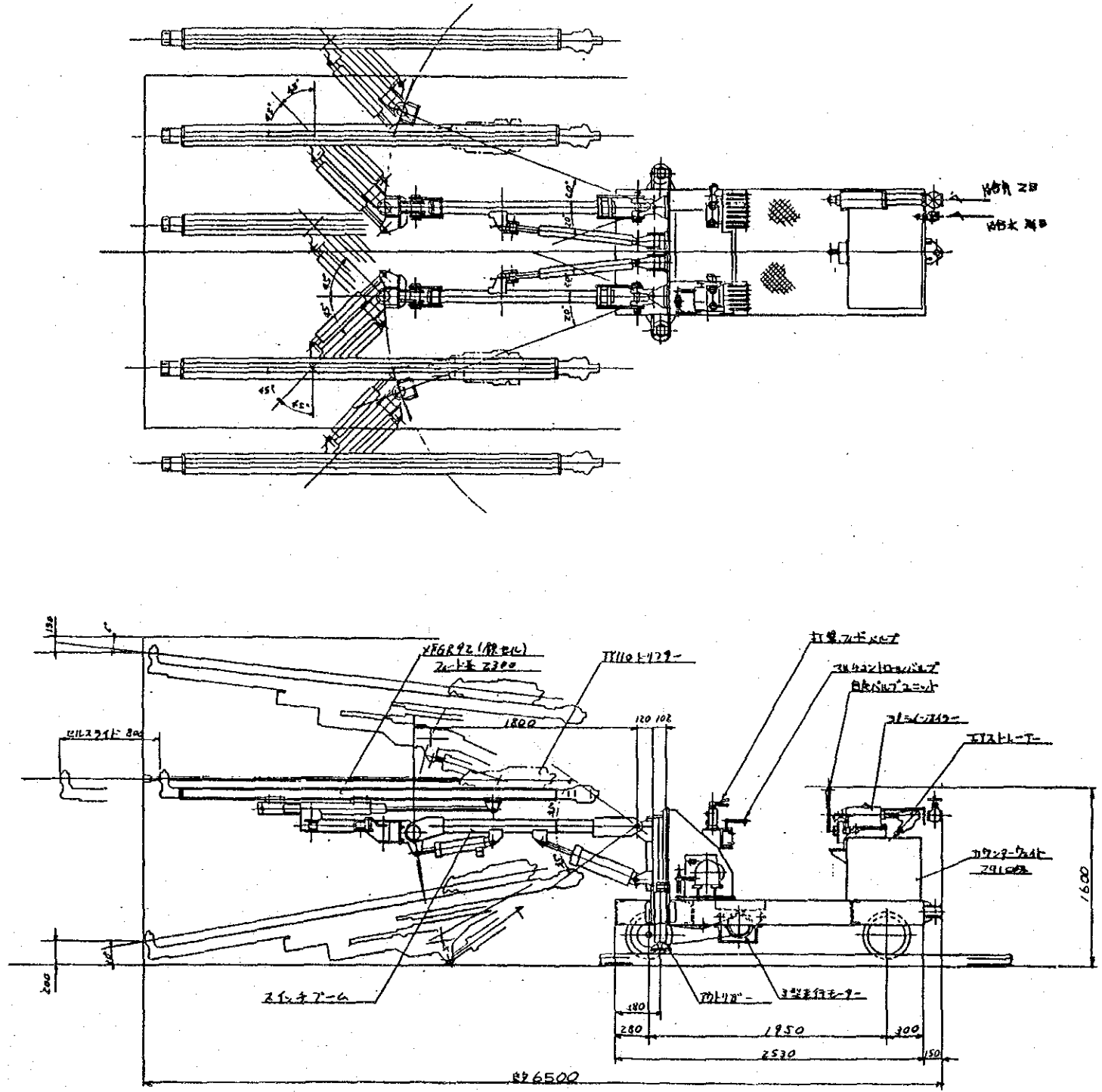
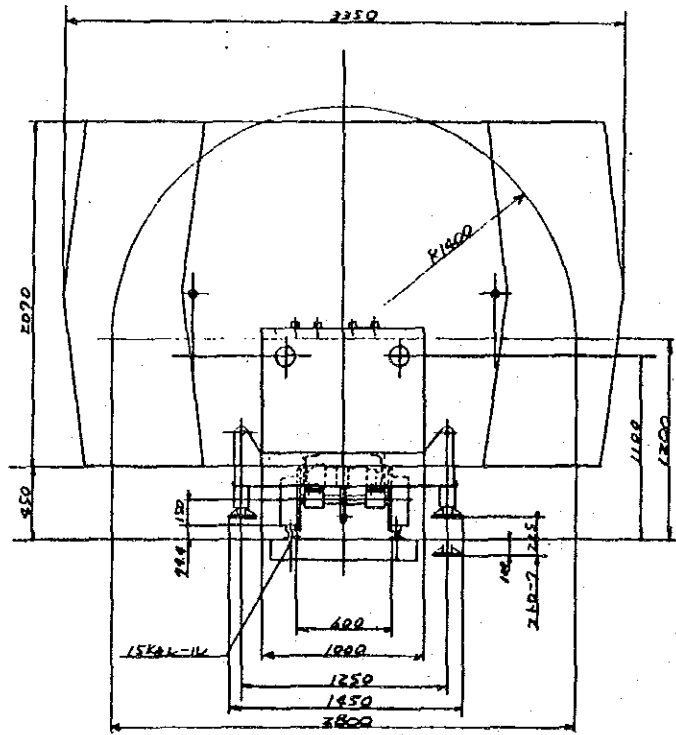
研積込



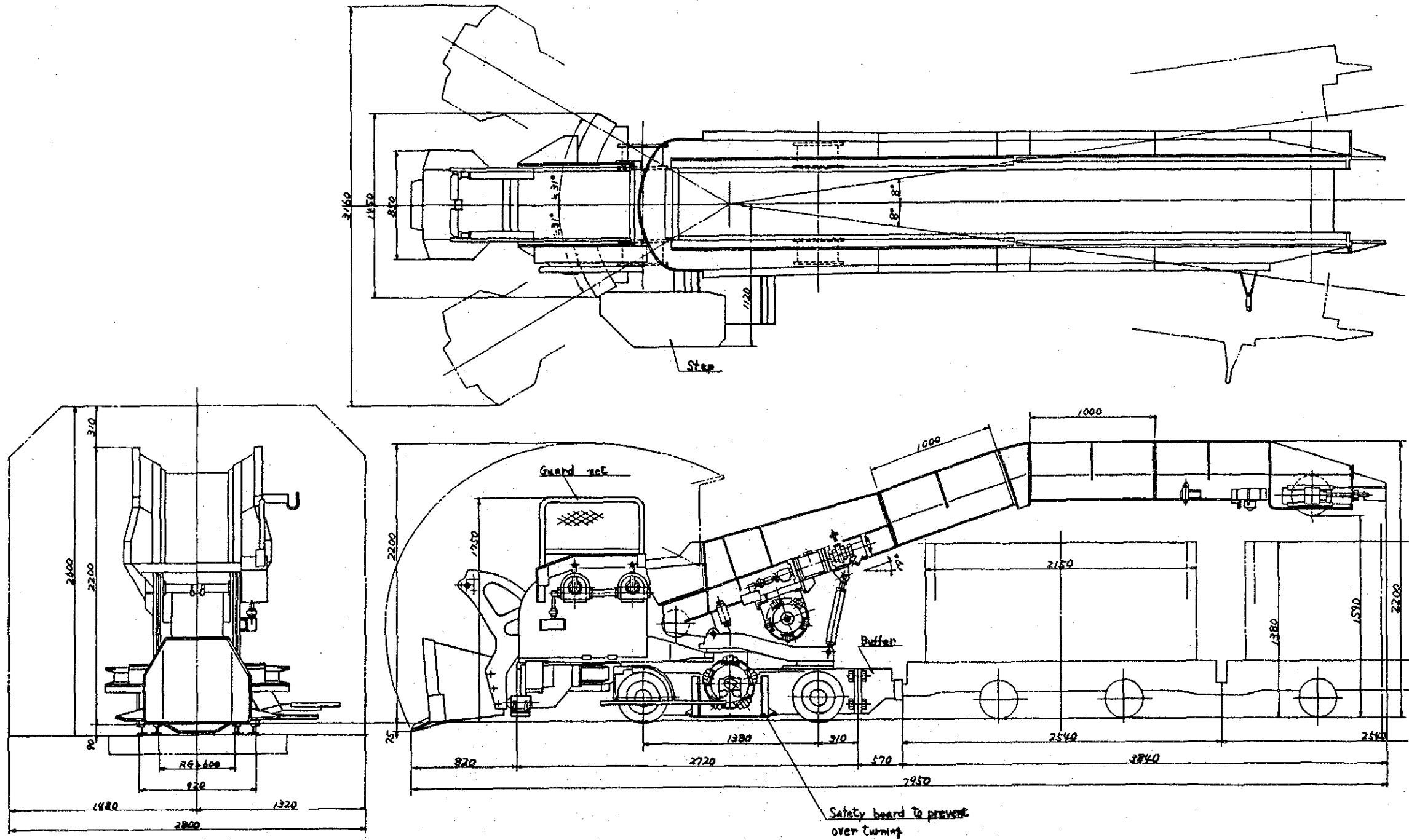
標準断面



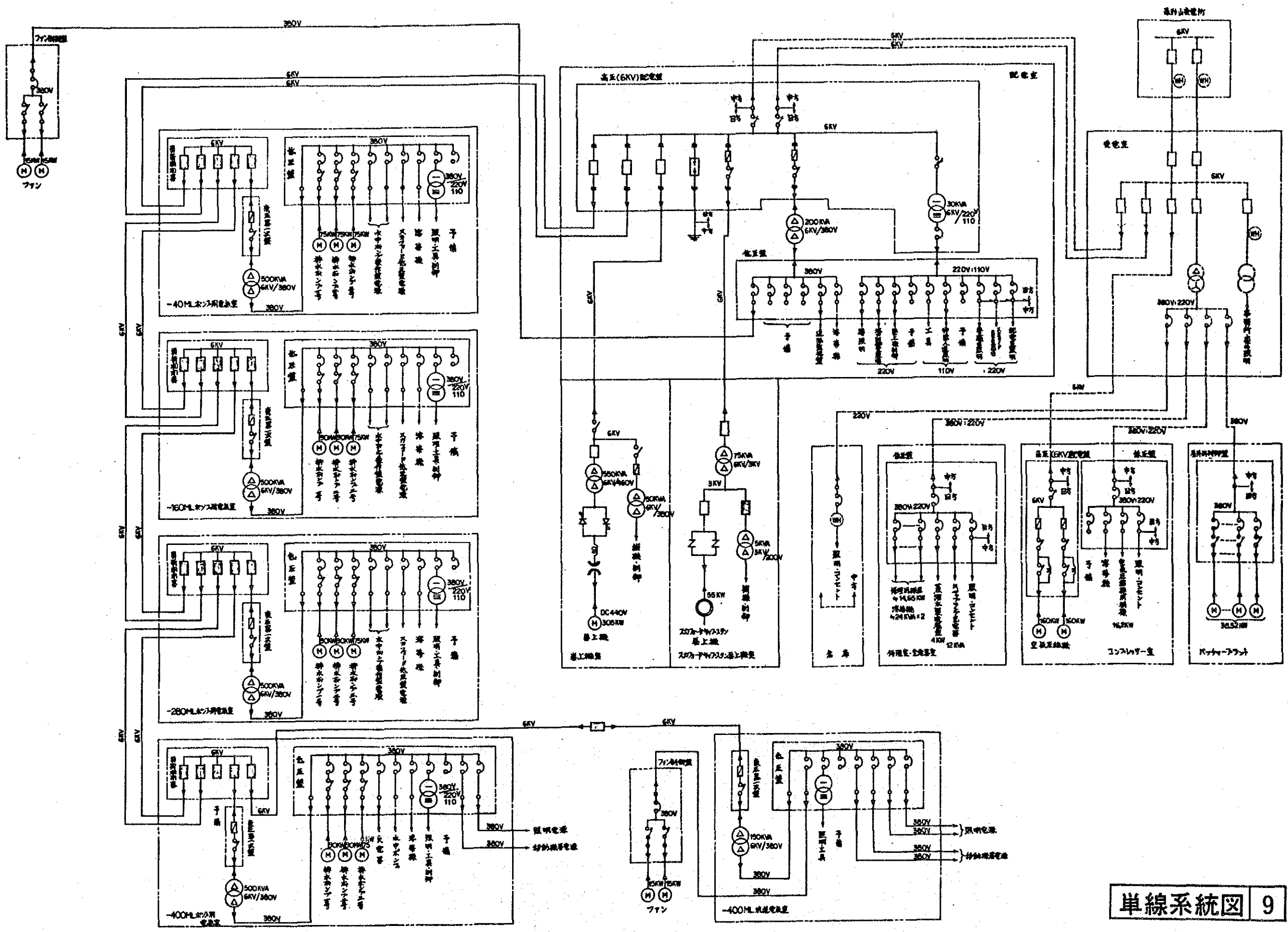
穿孔ジャンボ



レールジャンボ外形図 7



650型ローダー外形図 8



単線系統図 9

JICA